新京日日新聞

夕刊　八月三十一日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三〇五　營業局專用(3)三二〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

怒濤の敵機甲部隊を 喰止め獅子奮迅

皇軍壯烈無比の近迫肉彈戰

こゝの一線に

【ハルシヤガル高地にて卅日發國通】ハルシヤガル戰線の最前線によつて優勢なるソ軍機械化部隊の總攻を喰止めつゝある山縣、須見、酒井、長谷部の各精鋭部隊は敵十五加農榴彈砲の集中射撃下に壯烈無比の近迫肉彈奪戰を續けてゐる、ハルシヤガル戰線は過ぐる廿日以來彼我對陣の小康狀態が激變して三度火を吐く

戰場と化した、ハルハ河畔の陣營に八月の明月を愛で狼の遠吠えを聞きつゝ今日あるを覺悟して互に勵まし合つたわが國境確保の精鋭は三度ソ蒙軍撃滅の鉾をとつて起つた、ソ軍は重砲、戰車、火炎放射器を以てわが第一線を猛撃する、深く堀下げた塹壕は敵の十五糎加農砲のため撃ちくだかれ、對陣に備へた糧食は猛爆によつて炎上した、殘るは銃と腰にたばさんだ軍刀それに飢を凌ぐ乾パンのみである、夜となく晝となく連續砲撃を繰返へし敵砲彈にハルシヤガル戰線の様相は全く改まり、夏草に蔽はれた陣地は掘りかへされた原野と化した、敵彈に身をかくすものは戰線に出動する時身につけた鐵兜のみである、それも今は敵銃砲彈を受け無數の穴があき軍服は砲彈の破片に引裂かれてしまつた

盲彈を受けつゝ祖國愛に燃えるわが皇軍の勇士達は近代兵器を以てするソ軍の猛襲を身を以て反撃してゐる、廿三日拂曉から撃ち出した敵砲彈は車軸を流す豪雨の如くわが陣地に集中され、破片は戰場に四散し砲煙と砂煙は呼吸も困難な程の猛烈さである、然かもソ聯側は砲撃に有利なハルハ河對岸の高台を占めてゐる、わが砲兵陣地が砲口を開くと敵陣はわれに數倍する砲門を開いて十五糎加農榴彈を浴せかけて來る、ソ軍の砲撃もなかなか正確である、わが砲兵部隊は一發一門撃破の正確射撃を浴せかけ、つぎつぎに敵砲兵陣地を破碎し地上部隊は敵戰車群を近距離に引寄せ肉彈突撃を敢行し破壞炎上せしめてゐる、バルシヤガル戰線の鬼神を哭かしめるわが軍の壯烈極りない鐵壁防禦線は早くも一旬、バルシヤガルの戰線に毅然と踏止つて越境ソ聯軍を

反撃しつゝホロンバイル作戰軍の意氣益々軒昂、越境ソ聯軍は卅日正午に至りわが軍に制壓されつゝある

敵砲兵陣 戰車群 すつ飛ぶ！

【バルシヤガル高地にて卅日發國通】わが陸の航空部隊の精鋭は地上部隊の戰闘に協力し卅日前後三回に亘りバルシヤガル戰線上空に飛來猛烈なる敵の防禦砲火を冒し敵砲兵陣地並に敵戰車群に巨彈の雨を降らせ多大の損害を與へた

×

記者が最前線で午前八時半、丁度朝食を終へた頃遙か後方に鈍い爆音が聞えてきた、塹壕から頭を上げて見ると澄み切つた秋空に白い斑點が見えだんだん近づいてくるわが陸鷲の精鋭○○機だ、銀翼を陽光に輝かせながら堂々の編隊を組んで敵陣目掛けて悠々と飛び去つた、じつとあとを見送る眼に敵陣上空だと思はれた瞬間遙かにもくもく黑煙がのぼり、にぶい爆音がづゝしりひゞき敵陣は南から北にかけて濛々たる黑煙に包まれてゐる、痛快な爆撃だ、狼狽した敵陣から高射砲を射つ、ぱつぱつと白煙の塊が見える、また百數十發の白煙があがる澄み渡つた青空を背景にして勇壯な風景だ、やがて爆撃を終へたわが機は悠々と編隊を整へて歸つて行く

×

二回目は午後零時、第一回にも增した○○機の大編隊で敵陣上空に達したかと思ふや、忽ち急降下するのが見え敵陣にもくもくと黑煙があがる敵が高射砲を射ち出した、白煙がぱつ／＼と我が機の周圍に開く、わが機はなほ悠々として旋回してゐる、また黑煙がむくむくと盛り上つて草原を搖がす轟音が聞える、ぢつとこの痛快極まる爆撃を見つめてゐると白い斑點が右に左に上に下に入り亂れてゐる、小癪な敵戰闘機が舞ひ上つたらしい、わが機は拂ひのけて尚も數回反復爆撃を續け、挑戰する敵戰闘機群と壯烈な空中戰を展開する、宙返り、横轉反轉の妙技を盡しての息詰る様な戰闘だ、わが一機が敵機の尾に喰下つた、逃げる敵機を追ひつめる、ばらばらと機關銃の音が聞える、敵機は火をふき出し凄まじい勢で落ちて行く、上に白い點がふはりふはりと落ちる、パラシユートで見て居るうちに外蒙陣へ落ちて行つた、卅分間に亘り執拗に挑戰する敵機を國境外に驅逐したわが荒鷲は三度戰場上空に勇姿を現はした、機首を敵陣上空に向け爆音高く飛び去つた、たのもしい姿だ

暫くすると敵陣は夕陽のなかに白煙でけぶる、敵は三度からの爆撃に全く狼狽、沈默してしまつたらしい、荒鷲は一發の高射砲も射てぬ程に完膚なきまでに敵陣を空爆した後地上部隊の歡呼に送られて○○基地に歸つて行つた

四位少尉戰死

【バルシヤガル高地にて卅日發國通】わがホロンバイル作戰軍が去る七月中旬南部ホロンバイルに不法越境した外蒙ソ軍を撃破した第二次ノモンハン事件において山縣部隊の四位幸正少尉は敵戰車群に肉彈をもつて突撃しその二臺を破壞炎上せしめたが、不幸戰車砲彈を身に受け壯烈なる戰死を遂げた、四位少尉は宮崎縣東諸縣郡穆佐村の出身で、西南の役で熊本城の危機を救つた谷村圭介の孫に當るが、その豪膽無比の奮戰振りは激賞の的となつてゐる

歐洲危機切迫のため 西部國境に兵力增强

＝ソ聯政府二十九日公表＝

【モスクワ廿九日發國通】ソ聯政府は歐洲の危機いよいよ切迫に備へ西部國境守備に兵力を增强しつゝあり廿九日タス通信社を通じて左の如く公表した

東歐の情勢重大化を加へつゝあるに鑑みソ聯政府は西部國境方面守備兵員を增强するに決した、一部外國新聞はソ聯は極東軍强化のため西部國境より二十乃至三十萬の守備兵力を引揚げしめたと報じてゐるが絕對にかゝる事實はない

波政府總動員令

【ワルソー卅日發國通】ポーランド政府は卅日午後一時半突如總動員令を下し街頭には右布告が掲示され、ワルソー市内は今や物々しい戰爭氣分一色に塗りつぶされた、ポーランド今回の突如たる動員發令はヒトラー總統が未だ戰爭か平和か決意のつかないのを看取し、英佛ポーランド三國が更にドイツを壓迫、これを屈服せしめんとする意圖から講ぜられたものといはれる

ローマ燈火管制

【ローマ卅日發國通】イタリー政府は最惡の事態に備へ各種の非常措置を採りつゝあるが、ローマは卅日夜から完全な燈火管制に入り全市暗黑と化した

田中拓務次官 辭表提出

【東京國通】田中拓務次官は小磯拓相と同時に辭表を提出その後任は拓務局長安井誠一郎氏が有力視されてゐる

人事往來

着京

▲伊藤仙太郎氏（會社員）同
▲多田包太郎氏（商業）大都ホテル
▲古川武正氏（會社員）同
▲松本銑一郎氏（遼陽紡麻會社專務）同
▲岩間壽三氏（材木商）同
▲大石大氏（衆議院議員）同
▲平形照男氏（會社員）同
▲石垣用佳氏（昭和製鋼）同
▲小西廉三氏（公吏）同
▲片山俊雄氏（會社員）同
▲三宅康次氏（札幌帝大教授）同
▲吉木陽氏（會社員）同
▲岩本一義氏（同）同
▲上杉恒榮氏（滿洲製糖常務）同
▲西潟高一氏（官吏）同
▲上田貞敏氏（淺野セメント）國都ホテル
▲山口忠之氏（滿洲鑛業）同
▲梅田文雄氏（機械製造）同
▲川口清次郎氏（滿洲鉛鑛會社）同
▲高島誠一氏（日本經濟聯盟會）同
▲星名信二氏（同）同
▲島谷部綽氏（滿洲電線）同
▲矢澤將英氏（鐘紡社員）同
▲木村潤元氏（書家）同
▲光武時晴氏（貿易商）同
▲高橋眞男氏（會社重役）同
▲瀧谷源四郎氏（哈爾濱交易所支配人）同
▲倉田竹二郎氏（京大教授）滿蒙ホテル
▲德永正信氏（運送業）同
▲三木修藏氏（電々社員）同
▲南口時次郎氏（木材商）同
▲中村謙介氏（滿洲土建協會顧問）同
▲藤恒眞一氏（官吏）同
▲坂上彌氏（會社員）同
▲東島善吉氏（同）同
▲竹見宏氏（會社員）三國ホテル
▲山內一郎氏（木材商）同
▲山口喜一氏（鑛業）同
▲堀井達氏（會社員）同

出發

▲黑田泰造氏　三十日大連へ
▲渡邊作之助氏　同
▲本田儀郞氏　吉林へ
▲古川達四郎氏　奉天へ
▲新帶國太郎氏　大連へ
▲小栗捨藏氏　同
▲井上春成氏　同
▲長俊一氏　同
▲田中銀次郎氏　同
▲八木忠彥氏　吉林へ
▲中田重吉氏　同
▲今野次郎氏　同
▲坂本淺一氏　同
▲岸正一氏　同
▲岩淵照也氏　同
▲中原郁之氏　大連へ
▲松野傳氏　奉天へ
▲西原秀雄氏　同
▲大野一雄氏　鞍山へ
▲渡邊正樹氏　同
▲小林登氏　大連へ
▲堀省一郎氏　同
▲黑柳安二氏　吉林へ
▲上田嘉助氏　同
▲加美好男氏　同
▲永井雄三郎氏　同
▲堀川芳太郎氏　哈市へ
▲和田樺之介氏　吉林へ
▲田中末次郎氏　奉天へ
▲矢野美章氏　東京へ

敵の四十機と遭遇 廿三機を撃墜す

卅日午後の大空中戰

【○○基地卅日發國通】空の精鋭大塚部隊は卅日前後三回に亘り地上部隊に協力して敵第一線車輌部隊に猛彈の雨を降らせ、約百五十輌を破碎したが、午後一時の第二回の爆撃に際し高度千米より五千米に亘る敵陣上空に五段構へのイ—十六型約四十機と遭遇しこれを掩護中の吉田部隊は直ちにこれに挑戰すると同時にこの旨を○○基地に急報すれば手ぐすね引いて待機中の野口、横山兩部隊は時を移さず離陸して戰場に急行、亂戰中に加入秋空高く澄み渡る戰場上空に壯烈なる大空中戰が展開された後、廿三機を確實に撃墜、殘餘の敵は算を亂して外蒙領深く遁走した、この戰闘においてわが方の損害、自爆一機、未歸還一機、負傷二であつた

その日く

□ 朗々と阿部首相の第一聲放たる、そのまつ正直な言ひ方を喜ばう

□ 國民能力の合同的發揮、それが實行されるには上に立つ者の良き指導が要る

□ 友邦と協力するその方針はいゝ、ただその「友邦」に再檢討が要る

□ たゝかひはホロンバイルにつづいてゐる、八月攻勢はこゝにあつた

□ 協和會全聯を前に、周到な用意が續く、整理とは棄てることではない

上海の六全大會で 反共の宣言決議

汪精衛氏を主席委員長に

【上海卅日發國通】汪精衛を中心とする和平派ではかねて蔣政權の容共抗日政策を排撃し孫文の眞意を體した政黨は國民黨結束の工作を行つてゐたが、機運いよいよ熟し去る廿八日より卅日まで三日間に亘り上海某所において各地方よりの代表二百四十名の出席を得て盛大に中國國民黨第六次全國代表會を開催汪精衛を臨時主席に推し大會主席團の人選、大會等各般の組織を整へさらに中國國民黨政綱、中國國民黨第六次全國代表大會宣言、反共をもつて本黨の基本政策となすの案等のほか各種重要決議を行ひ斯くて愈よ強力な組織力と嶄新な氣力並に理論をもつて一路和平實現、東亞新秩序の再建に向ひ邁進する事となつた

六全大會宣言

【上海卅一日發國通】汪精衛氏を主席に推し、上海某所において開かれたる正統派中國國民黨第六次全國代表大會は外交、政治、軍事、經濟、教育各般に亘る政綱を可決し、汪精衛を主席と仰いで反共救國に邁進すべきことを決議し更に今次支那事變によつて失へる幾十萬同胞の靈に哀悼の意を表し、同志相携へて和平に獻身せんことを誓つて烈々火を吐く浩瀚なる宣言文を可決したがその要旨は次の如くである

□

中日兩國は同じく東亞に位しその文化關係は至つて深く且つ密接なり、數十年來日本は夙に維新の大業を完成し東亞をして世界に重からしめたるが、中國も亦まさにその歷史的使命を自覺し總理孫先生の意志を繼ぎて中國の自由平等を求むるに努力しつゝありたり

今回の不幸なる戰爭の間に於て中國が深く日本の國力の強大なるを認識したること勿論なるが、日本もまた深く中國の民族意識の旺盛にして建國の信念牢固として拔くべからざるを認識せり、日本はこゝに於て毅然として戰勝者として自ら處せず客年十二月二十二日聲明を發表し日本の中國に要求するところのものとして善隣友好、共同防共、經濟提携の三項を列擧せり

總理はその遺教中に、中日兩國は提攜協力共に發展を圖り亞細亞民族獨立運動の原動力たるべしと說けり、今や日本に右の如き聲明あり單に目前の嵐を終熄せしむるべきのみならず東亞において日本と提携し世界平和の基礎を確立し得べくこれは更に前回の宣言にある中日の共存、太平洋と世界の和平の保障せらるゝものなり

汪精衛の同志が客年十二月中央に建議せるは實に右宣言の方針に根據を有するものにして全黨同志ならびに全國人民の實現を求めて已まざるところなり

全體大會は蔣介石、汪精衛正副總裁を選び右方針の責任を負はしめたるが、蔣同志はこれを拋棄し汪同志の建議に對し永遠に黨籍を除き輿論を壓迫し同志を殺し和平運動を挫折せしめたり、最も痛心に堪へざるは中國共產黨の奸策にして彼等は抗戰を利用して大多數の民衆を遊民たらしめ、時機至れば國民政府にとつて代り中國を中華ソヴィエトとなし永久にソ聯の屬國たらしめ中日兩國の戰禍の巷に投じソ聯をして坐して利せしめんとしつゝあり、然も國民所在地においては擁蔣抗日のスローガンの下にカムフラージユしつゝあり、而も最も奇怪なるは蔣介石が表にその擁護を受け蔭にその利用に供して顧みざる事實なり、十四年來共匪のために血を流すの十四省、直接、間接掃匪の手に死するもの數十萬を下らずこの國家存亡一髮千鈞の際蔣が忠言を聞かずただ共匪の左右するところとなり、大會の明示せる方針と同志の建議を取るあたはず和平の機會を折し依然戰爭を繼續す既に正義に基く和平を得て、尚戰爭を繼續するは實に無意義の甚しきものなり、況んや和平問題が共匪のため操縱せられ抗戰の繼續は滅亡を促進するに過ぎざるに於てをや、これ眞に匡正せざるべからざるところなり、前回會議において方針執行の責を負はしめたる蔣同志はこの方針を捨てゝ顧みず、自らを誤り國を誤りたるものなるをもつて今次大會は茲に全會一致の決議をもつて蔣同志の總裁の職權を解除し、汪精衛同志に對し總裁制を廢し、前回及び今大會の定むる方針に基き同志を領導して積極的にこれを實行するの權限を附與するものなり、日本政府の聲明中所謂共同防共はその目的第三國際の攪亂的の陰謀防止にあるをもつて、中國にとりても實に當面の急務たり

內蒙を特殊防共地域として日本軍駐屯を承認するもその領土主權は依然中國に屬する事自ら疑義なし

經濟提攜に關する上述の日本の聲明も前回大會宣言中の互惠平等の合作原則と隅々相附合す、日本にしてわが領土主權に對する野心なく、上述の十二月廿二日聲明をなしたる以上、中國は合理的解決に關する自らの約諾を履行し以て善隣友好の目的貫徹を期すべきなり

以上三綱は今次大會決定の原則なるが、その具體的方策に至りては國民政府において交涉の形式により心をつくして決定すべし、これを要するに正義に基く和平は既に中日相互の理解によりその途に着き得たり、本大會は爾今「抗戰建國」のスローガンを「和平建國」に改むることをこゝに宣布し、且つ反共產をもつて和平建國必須の工作となすことを宣布す、望むらくは內外の同胞共にこの旨を悟り共に信仰する三民主義の下にその能力をつくしこの重大なる使命を完成せんことを

本大會は外交、內政政策の重大方針に檢討を加へ左の如く宣言す

外交に關しては前大會宣言において國際平和維持、條約の遵守、世界各國との友誼繼續增進を提議し且つ人民戰線論に對し痛烈なる修正を加へたり國際關係最近の激變は人民戰線派の謬論が最早や通用せざることを明かにし、これに追隨する外交政策が結局國家民族を窮地に陷れるに過ぎざる事を十分中國々民に認識せしめたり

前大會の原則を遵奉し、加ふるに善隣友交をもつてせば希くは東亞と世界の和平に到達し、對外的に內政に關しても前回大會に明示してあるが、外交政策、內政、表裏共に何れも三民主義をもつて最高指導原理となし、その民族主義に關しては外中國民衆は自ら解放し中國の半植民地的地位を脫し內國內の各民族を一律平等たらしむべきを宣布せり

不平等條約の廢棄は中國の自由平等の高遠なる理想道なり本大會は前後一貫の精神を以つて其の貫徹を期す

民權主義に關しては前大會宣言せる民衆訓練の努力を繼續すべきを、本大會に於ても重ねて確認すべし、前回戰爭を理由に國民大會の召集、憲法の制定公布を延期し國民參政機關を設け、全國賢能の士を集めて大計に參與せしむべしと云へるも本大會は國民參政會成立以來の結果を檢討其の有名無實なるを悟れり、蓋し個人の獨裁は益々強化せられ討論の自由なきため、國民參政會は空名に等しくなれり本大會は汪の同志と共に中央政治委員會を組織する權能を授くる事を宣布す、その人選は從來の例を破り黨員以外全國の人材を集中して效果を收むる事とせり

更に共產黨以外凡そ人民に屬するものは總て集會、結社言論、出版の自由あるべく、本黨は施政を以て全國有志の士と聯合し黨派を分たず共同して時局收拾の責任を負ふことを最も緊要なるは戰爭既にやまば國民大會の召集、憲法の制定公布はこれを延期する必要なく最短期間に全國の和平を實現せしめ國民大會を召集して憲法を制定公布し、訓政を終り憲政に進み以て民權主義の斷乎實現完成の努力をすべきこととなり

今日以前にありては吾人は抗戰にあらざれば國を建つるなしと認め、兵力をあつめて艱難奮闘せり、今日以後は吾人は和平反共にあらざれば、以て國を建つるなしと認めるものなるも、その勞苦と冒すところの危險とはこれを抗戰と較べて更に大なり、本黨の同志は宜しく極めて大なる決心と勇氣とをもつて自ら責め自ら大中國の救亡に當り、亡びんとするを挽回し、而して之を復興せしめれば即ち先輩烈士に辱ず、子孫に背かず、生死、禍福、榮辱、毀譽は皆これを度外に置くべし

戰爭尚未だ熄まざるも和平は既にその曙光を現はせり、本大會は謹んで滿腔の誠意をもつて國のため犧牲となりたる同胞に對し哀悼の意を表すると共に和平運動のため獻身的努力を拂ひつゝある同胞に對し敬意を表す

今日以降更にその志を一にしその步調を整ふべし、もつて力を和平の實現、憲政の實施に致し、三民主義の中華民國を東亞に確立し世界に確立せんことを期す

蔣政權に致命傷

【上海卅一日發國通】重慶脫出以來和平工作を續けつゝあつた汪精衛の和平救國運動の新しき展開は、各方面より多大の期待をもつて迎へられつゝあつたが、遂にその一端は結實、上海某所において突如正統派中國々民黨第六次全國代表大會は招集され、正統派中國々民黨の新たなる宣言綱領を決議、こゝに蔣介石の率ゆる國民黨とは別個に和平救國の大旆を掲ぐる正統派中國々民黨は歷史的成立を見るに至つた、正統派中國々民黨は從來の聯ソ容共政策を廢し、修正三民主義を綱領として掲げ、一意和平救國、東亞新秩序樹立による新支那建設に向つて邁進、その歷史的巨步の第一步を踏み出したわけである、國民黨が兩派に分れ別個に全國代表大會招集をみたことは民國廿年蔣介石の南京大會に對抗し胡漢民が廣東に四全大會を招集して以來國民黨史を通じ二度目のことである正統派中國々民黨の成立が重慶に與へた政治的影響は致命的にして、敗戰蔣政權に痛烈なる打擊を與へることは勿論であるが、澎湃たる和平救國勢力は正統派中國々民黨成立を契機として急激なる組織的發展を來し、新中央政權樹立の機運は更に一段と飛躍的高潮を呈するに至つた

月光に凄しバルシャガル戰場

鬼氣迫る靜寂 月明に光る熱涙

三勇士の敵狀偵察

【バルシャガル卅一日發國通】舊暦十五夜の月は肌寒く戰場を照らし、眞鶴の群が月明りを頼りに西から北へ靜かに渡つて行つた、時計は午後八時二分である

「部隊長殿私が參ります、敵陣を突破する道は私が存じてゐます」

夜營テントの中から凛とした固い決意をこめた聲がした、咳一つない○○高地の隊本部は水を打つた樣に靜かである、流星がスーッと尾を曳いて落ちて行く、いま隊本部では敵戰車の警備陣を突破してハルハ河渡河點の敵情を偵察に向ふ決死隊が選ばれてゐるのだ、隊長の前に立つ伊勢部隊の毛利重孝中尉はきりつと口を引きしめて

「どうか毛利中尉をやらして下さい」

とじつと隊長をみつめてゐる

隊長は軍刀をしつかと握りしめて默つてゐる、此の時グッと幕舍の扉が開いた、そして三尺二寸の帯刀を摑んだ山縣部隊の溝口重夫軍曹が顔を出した

「部隊長殿、私と昆上等兵をも加へて戴きたいとお願ひに來ました、あの猛烈な砲彈を浴び敵を反撃しつゝバルシャガルの陣地を死守する戰友のもとに參りたいのであります」

「行つて來るか、よろしい頼む」

と隊長はぐつと軍刀を握りしめ毛利、溝口、昆の三勇士を重要任務遂成の決死隊員に選んだのである

「小浦中佐酒を注げ」

と云つて隊長は彈藥箱の上に乘せてあつたコップをとつて決死隊員に渡しそして自分もコップをとりあげて

「祝の酒だ、笑つて發つて異れ、貴官等の向ふところ敵戰車の群と數千の敵陣である、その身を遮蔽する山も森もない、唯その身を護るものは神明の加護と旺盛なる攻撃精神あるのみだ、任務は重い、名譽ある皇軍のためにたとへ傷つき殪れても最後の一人となるまで目的を貫徹して貰ひ度い」

と小浦中佐の手に依つて日本酒がなみなみと注がれた

「小浦も乾杯してやつて異れ」

と云つて隊長は靜かに盃をあげて決死隊員と共にぐつと一息に飲み乾した、隊長は毛利中尉以下三勇士の手を固く握しめ今一度

「頼む」

と云つた、毛利中尉も、溝口軍曹も、昆上等兵も肩章を外して軍刀、銃劍の輕裝で幕舍を出た、滿月はますます冴えてバルシャガルの戰線は鬼氣迫る靜肅さである、時折ホルステン河畔にわが突撃部隊の夜襲の喊聲が幽かにあがる、敵陣突破の決死隊員は隊長以下野營の戰友に見送られて淡く月光に映える稜線を越えた○○部隊長を始め稜線まで○決死隊員を見護つてゐたが○○隊長の眼には武人の人知れず流す熱い男の涙が鐵兜をそれてさす月明に光つてゐた、遙か彼方の地平線で敵の射ちあげた青い照明彈がぱつと散つた、今夜の戰場は無氣味な程靜かである

嚴肅な點火式の後 今夕・開會の式典

豪華、大會の幕開く

日滿華三國の若人が祖國の名譽を双肩に榮えある聖火の下新裝成る南嶺綜合運動場にスポーツ繪卷を繰り展げる日滿華交驩競技大會は愈よけふ午後六時三十分より莊麗豪華の開會式に火蓋を切るが、これに先立ち三十一日午後二時新京神社前に於て日本代表に依つて運ばれた明治神宮の神火と新京神社の神火とを中華代表がはるばる携へて來た由緒も深き聖木に三國代表並に大會關係者參列の上嚴肅なる點火式を行ひ、次いで點火された聖火は、これ等代表捧持して晴れの大會場へ持ち運んだ

寫眞＝完成せる聖火塔にひるがへる三國旗

三國强豪競合ふ

熱戰豫想の陸上戰

日滿華交驩競技の華、興味と記錄的に多大の期待をかけられて二、三兩日に擧行される陸上競技は三國何れも一流どころを網羅し、その熱戰繪卷が展開される樣は蓋し壯絶なものと思はれる、こゝに三國を種目別にその陣容を檢討するとき日本は八百米に石田、百米に金裕澤、一萬米に村社、走高跳の秋間、走幅跳と三段跳の原田、槍投の植野等の精鋭に不動の堅陣を築き日本强しの感を懷しめる、これに對し滿洲軍を見る、ピカ一の于希渭に期待し、また砲丸投にはトルピンあり、一萬米に方振河、唐國仕の健在が傳へられて頗る意を强うするものがある、中華には最近進出著しき三段跳の王士林に最大の望みかけられてゐる外、其の他の種目にも相當喰込むのではないかと豫想され、案外な番狂せが隨所に演ぜられるとも思はれるが、何れにしても日本の制覇は殆んど確實視されてゐる

◇八百米＝石田（日）于（滿）の一騎討ちとなるであらう、于は昨年の雪辱戰ともなり好調の石田と共に元氣なる于の爭覇が期待され白熱的熱戰が期待される

◇百米＝大連の日滿交驩競技に參加しなかつた金の出場に加へ吉岡健在に滿華兩軍は潰滅の形であるが尹、鞠地、福田共元氣なく何れも社會人であり練習不足に日本の一方的ゲームに終るであらう

◇四百米＝森町（日）王（日）にどの程度喰ひ下るか井上勳（滿）の出場を見れば案外の番狂せを見せるものと思はる、中華も金、李朴等も相當な進出を見るであらう

◇千五百米＝八百米と同樣日本は村社、田中これに配し滿洲軍于、瀬口の對戰となり于が村社に相當脅かすがまづ日本の制覇は確實と豫想されるが相當面白いゲームを展開しよう

◇一萬米＝これも村社の出場に滿洲の唐、方は脅威であり、田中（日）も元氣である、中華には孫氏が居り可成り興味ある競技を繰展げるが村社の制覇は當然である

◇ハードル＝鹿內が出場するであらうか木附、平井（日）の活躍に日本軍にリードされる

◇繼走＝日本軍の一方的試合となつて八百、千六百とも滿華を引離し滿洲之につぐ順位とならう

◇走高跳＝秋間（日）にどの程度喰込むか吉田（滿）原川（滿）は新進であり期待されてゐるが中華陣も影をひそめてゐるから秋間の獨壇場となるかも知れぬ

◇砲丸投＝大連において危く勝つたトルピンに迫る日本の儀、藤田の進出に相當脅威の的となるがトルピンが當日調子がよければ滿洲軍に凱歌が上がるであらうが、中華の喰込みは望み薄となる

◇三段跳＝日本は原田、矢田を擁する限り搖がざる跳躍陣であり、それに迫る岡田（滿）柴田（滿）の外に中華の王士林が控へて居り攪亂するであらうから面白い熱戰を演ずることゝなる

◇槍投＝植野の一位は確實と見られるが鈴木、ダーレルの同志討となる、なほ中華白の投擲も日滿軍に脅威を與へよう

◇棒高跳＝中村（日）、森脇（滿）張（華）の三巴戰を展開する中に阿部（滿）王（中）高野（日）の三者が迫つて混戰させるから勝敗は明確でない

◇走巾跳＝原田に迫る鹿內、福田ではあるが最近記錄的に低調であるので日本のものとなる、中華は下位となつて歯が立つまい

九月一日から全滿に配給開始

必需品會社本格的活動

滿洲生活必需品會社は生活必需品全般に亘る全滿配給網確立に努力しつゝあつたが新計畫に基いて過般全滿十八省に跨る四十一ヶ所の配給所設立を企畫中のところ、この程諸準備の完了を見たので之等配給所に對する生活必需品の配給を開始することになり運送手當、荷造り等の諸準備を整へつゝあつたが、九月一日を期し一齊に全滿配給所に向け發送することになつた、新京近郊はその日のうちに、遠隔地も貨車繰り等の手當が爲されて居るので數日のうちに着荷する豫定である

新京放送局 南洋へも放送

九月一日から開始

新京中央放送局では去る七月廿日極東一圓の短波放送から一飛躍し歐羅巴及び北米西部の二指向地帶向の放送を擴充以來滿洲帝國の健全な躍進振りの眞相を電波に傳へて來たが歐米各國からの反響が素晴らしく好評なので同局では今回更に南洋海峽植民地一帶の一指向地帶を加へて第三次對外放送の擴充を圖るべくその萬全を期し豫て愼重に試驗放送を行つてゐたところ確信がついたので愈々九月一日から日滿英三ヶ國語で本格的に南洋向の短波放送を開始することになつた、滿洲國の對外放送もこれで漸く全面的に國際電波戰の舞臺に登場して來た譯で國際情勢の緊迫しつゝある折柄正義日滿の立場を是正するに大いに効果があらうと期待されてゐる

疑似ペスト發生 既に三名死亡

京白沿線、呉家窩屯

京白線王府驛西南方二十五滿里吉林省コロラス前旗呉家屯部落からペスト樣患者三名發生死亡したので試驗の結果八月二十八日に至り疑似ペストと判明、同部落住民に對し嚴重消毒を行ひ萬全の豫防方法を講じてゐるが、一方前郭旗農安間には列車乘込み檢疫を行ひ蔓延防止につとめてゐる、また八月二十六日通遼に一名のペスト疑似患者發生死亡し嚴重處置を講じた結果その後一名の新發生もなき模樣である

竊盜團伏在か

自轉車泥の頻發

最近市內各商店、會社等の眞ン前から晝夜の區別なく自轉車、リヤカーを竊取するコソ泥が横行し、一日四十件から五、六十件の自轉車盜難屆けが中央通署に提出されてゐるが、三十日日本橋通六六藤井煖房商會大原小八さんは自宅前で大型リヤカー（九十圓）三十一日午前五時頃朝日通撫順公司所有ダットサン豫備タイヤ（八十圓）、同日午前十一時頃老松町一〇大同印書館須藤秀男さんは滿鐵支社前に置いた自轉車新品一台（九十圓）を何れも何者にか竊取されて中央通署に屆け出たが連日かくの如く自轉車搔ッ拂ひが出沒するのは背後に糸引く竊盜團が組織されてゐるものと睨み、同署ではこの儀品が如何に市中に賣捌かれてゐるかを突き止めるべく活動を開始した

財布を拾ふ

三十日午後五時頃朝日通八中島機械製作所方店員單案木君が寶山百貨店裏を通行中、財布一個（現金二百二十五圓九十一錢在中）を拾得八島通交番に屆け出た、落し主は在中の名刺により中央通一六滿泰洋行店員大谷眞君で集金しての歸途遺失したものと判り無事手許に戻つた

投身自殺

卅一日午後零時卅分頃兒玉公園內潭月池東側潭月橋の上に背廣上衣あるを公園事務所雇大工王さんが目撃、不審に思つてこれを公園前交番に屆け出た、同交番では投身自殺ではないかと本署に報告、本署より和泉澤司法主任、早田檢證官、石山係員が急行、橋下を搜査せるに、推定年齡三十五、六歲の鮮人死體を引上げた、所持品を調べた處、腕時計一ケ、現金廿五錢、萬年筆一本を所持するのみで本籍住所その他不明

滿鮮拓植工場小火

三十一日午前十時四十分頃興仁大路滿鮮拓植會社附屬建物工場苦力小屋から發火、新京消防署より出動消火に努めた結果同十一時頃苦力小屋を燒いたのみで鎭火したが、原因は同小屋炊事場の火の不始末とみられてゐる

平島理事歸任

重役會議のため大連へ出張中であつた滿鐵新京支社長平島敏夫氏は三十一日午前八時の列車で歸任した、なほ三十一日奉天へ出張豫定であつた神守次長は出張取止めとなつた

黑煉瓦組合から天津水害見舞金

新京黑煉瓦同業組合では三十日午後市公署を訪問、市長を通じて金五百圓を天津水害見舞金に金五百圓を貧民救濟資金として隣保事業助成會へそれぞれ寄贈した

楠本、鶴田組優勝

・・・全日本學生庭球大會・・・

【東京國通】全日本學生庭球選手權大會最終日は卅日田園コートでダブルス決勝楠本、鶴田對藤倉、山川の慶應同志討ち戰、シングルス決勝中野（法政）對種田（早大）の二試合を擧行、ダブルスでは楠本、鶴田組が藤倉、山川組を破り覇權を初めて握つた、成績左の通り

△ダブルス決勝戰

楠本 鶴田（慶）6636 4464（慶）藤倉 山川

△シングルス決勝戰

中野（法）666 432（早）種田

新京電業敗る

滿洲野球

爭霸戰第三日第一試合大連滿俱對新京電業戰は濱崎（球）梅本、武井（壘）三氏審判、三日午後二時より滿俱球場で新京電業先攻で開始されたが結局五A對一で大連滿俱勝つ 閉戰三時五十五分

電業 100000000—1

滿俱 01003001A—5A

加藤嗣次氏令嬢

滿鐵新京支社鐵道課加藤嗣次氏令嬢純子さん（五才）は三十日奉天琴見町四十三番地六ノ五の社宅で死去、三十一日午後四時から告別式を執行

・・・滿鐵支社執務時間改正・・・

滿鐵新京支社の九月中に於ける執務時間は午前八時から午後四時までに改正

あす（一日）

▲愛國式典 於新京神社

▲日滿華交驩競技第一日 於南嶺運動場正午より

▲滿洲計器會社會議 於國防會館午前十時より

▲鴨綠江水力電氣會議 於ヤマトホテル午後二時

今晩のおもなる放送

▲七・三〇國民歌謠（新京）▲七・四〇日、滿、華交驩競技大會聖火點火式實況（錄音）▲八・〇〇實話に聞く（リポート演藝）「部隊長のメモリ拾ひて」十田中賢▲八・三〇尺八獨奏「夜の樣」（奉天）山城曙山▲八・五〇ラヂオドラマ「兄弟」（奉大）▲九・一五長唄「菖蒲浴衣」（新京）百々次外

ニッポン號

・・・ホワイトホースへ・・・

【フエアバンクス三十日發國通】世界一周機ニッポン號はフエアバンクスに一夜機翼を休めたのち三十日午前八時五十分勇躍フエアバンクスを出發ホワイトホースに向つた

人命救助の兩名を表彰

去る七日午後十時十分頃兒玉公園內千鳥橋上から投身自殺を圖つた成銀壽司や女中石倉光子（三二）さんと長男正（三）さんを散歩の總務廳文書科勤務櫻井敏雄、杉山新治兩君が駈けつけ救助したが、所轄中央通署では兩君の勇敢な行動を表彰することになり、この程本廳に人命救助表彰方を申請することゝなつた

伊藤公の胸像 着工

哈爾濱驛頭に不幸兇彈のため倒れた明治の元勳伊藤公の胸像安置場所は、緣の地驛第一ホーム遭難記念碑前貴賓室通路側に設置されることとなつたが此の程工務區係員の手で先づ地下二米餘を掘り下げ煉瓦を積上げる基礎工事から開始した、此の安置台は總御影石造り三米四五の高さが有り遲くとも來月十日迄に竣工する豫定となつてゐる

冗費を節約して 女給さんの献金

サロン・キングの美擧

市內祝町二ノ一七、カフエーサロン・キングこと武田盛宣さん方では時局に鑑み銃後奉仕を念願して八月から毎月一日をえらんで奉公日と決め店主ならびに男女從業員一同が力あらゆる冗費と思はるゝものを節約し又、當日の賣上中からの純益、貰つたチップ等をさき國防献金を行ふことゝし三十日それを實行、集まつた七十九圓三十九錢を三十一日、武田氏ならびに女給連中を代表して山路、笑子、淳子の三女が本社に持參寄託したので直ちに献金手續きを了した

亡母追善に國防献金

生駒楠之助氏

市內入船町四丁目十七番地土木建築請負業生駒組生駒楠之助氏は三十一日亡母トクさんの十三回忌に相當するので法要を營んだが時局柄これを質素にし國防献金を行ひ追善に資したいと同日金五十圓を本社に寄託して來たので直ちに關東軍を通じ献金手續きを了した

鮮系遊廓の明朗化

當局注意督促

中央通署保安係では嚢に三笠町一帶廿數軒の朝鮮料理店の張店式經營を止め遊廓式寫眞陳列により從來しばしば種々な物議を醸してゐた惡弊を剪除することになり、七月下旬これが趣旨を各業主に徹底せしめ、九月下旬までには店內の改造を終へるやう慫慂したが、いよく九月に入るに及び三十日午後和泉澤主任他係員が同料理店實地檢分をなした結果すでに店內改造を行つてゐるもの一軒、他は舊態依然たる街頭に進出、顧客誘致をなしつゝあるので、各業者に日も迫つたことでもあるから早急に着手し期限內に完成して明朗遊廓となすやう注意督促した

映畫と演藝

江戸川蘭子來演
けふから帝キネへ

東寶の唄ふスターとしてスクリーンでは既にお馴染みのビクター專屬江戸川蘭子とコロムビアのヴァズシンガーとして知られるリキー宮川一行は愈よ卅一日から四日間帝都キネマのアトラクションとして登場流行歌を主軸とした賑やかなプログラムを繰り展げる

映畫は長谷川一夫、入江たか子の顔合せ「越後獅子祭」と德川夢聲、佐伯秀男、堤眞佐子、江波和子共演（江見家の手帖）の二本立、前者は長谷川伸原作による渡邊邦男監督のスピード作品當然賞々求めては野暮、見た眼に面白いだけの娛樂作品、後者は矢倉茂雄の監督作品心あるファンなら寧ろこの方に觸手を動かすだらう【寫眞は江戸川蘭子】

米畫の日本輸入又絶望
待機新作も望薄

昨秋一ケ年間の輸入禁止を解かれて以來、既に四次に亘り輸入を許可されてゐたアメリカ映畫も十月からの映畫法實施或は爲替管理の强化、米國政府最近の對日非友誼的措置により日米關係が頗る微妙な推移を見せつゝある等の情勢に鑑み、遂に今後の新規輸入は絶望視されるに至り當局では近く斷乎たる態度をとるべく既に米畫入社（AMPA）に對しその旨内達したと傳へられる、これに對しAMPA側では種々當局に陳情を試みてゐる模樣であるがこの際當局の斷を要望する聲も高く現下の情勢にあつては現在横濱稅關に待機してゐる新作品の陸揚げも望み薄いものと云はれて居り、成行を注目されてゐる、某米畫支社の邦人社員は語る

から云ふ情勢になつてはもうアメリカ映畫の輸入は難しいとみなければならないでせう、現在各社合計して未封切ストックが三十數本ありますから歐洲映畫と按配して秋のシーズンには作品不足を告げることは無いでせうが、正月以後が心配です、いづれにしても我々は我々自身の今後のことを擴ずに考へざるを得ぬことになりました

仙人掌

一ケ月間あまり故郷樺太に歸つてゐたミス東洋の薫孃、ハマの汐風でおへそまで小麥色に染めて颯爽と再び國都に姿を現はした▼『久し振りでオツカサンのおつぱいを吸つたの、おいしかつたワ』と御目出度いのに言ふことは子供つぽい▼新京會館のダンサー中で一番の寢坊は誰か御存じですか？甲野銀子孃が起きるのが十一時過ぎ、常石まり子孃も同時刻でこれは早い方の部類▼身體は小さくても植木孃は正午過ぎ、サイレンの鳴つてゐた頃は「あれは朝御飯の合圖でしよ、少し寢過ぎたワネ」と言つてゐた程だから凡そ想像がつく▼斷然遲いのは村田メイ孃、午後三時前があたり前で時によると午後四時までグッスリ、誰かゞ言つてゐます「寢るメイはよく肥る」と

雜音

帝都キネマの前週「自殺倶樂部」と「暗殺者の家」は可もなし不可もなし平衡をけふから九月第一週プロの蓋開け、賑やかな他館より一足お先きに九月第一週シーズン開けである▼序でに中旬までの決定プロを擧げてみると四日から「黒騎士」と「緑の隊長ーブーリバー」六日から「外人部隊」と棚下しが續く、早急にやらんとムジ下しになるといつた慌しさ、次で八日から「松下村塾」と「[illegible]」にもんじとも此のお古が喰ひ下る、九日は[illegible]が口演する▼封切館で[illegible]新京キネマは東寶「中臣藏」と新興「亞細亞の娘」の蓋開けで再映九月第一週▼日活[illegible]

建國大學創立記念公開講演會

日時　九月一日午後七時開講
場所　協和會館
演題及講師
一、末定　總務長官　星野直樹
一、我等の世界觀　建國大學副總長經濟學博士　作田莊一
一、東洋史より見たるネールチンスク條約の意義　建國大學教授文學博士　稻葉岩吉
一、日本當來の哲學　建國大學教授　森信三
注意　聽講無料

滿洲ではじめての鎌の展覽會

會期　九月一、二、三日
會場　寶山六階ホール
○日本鎌、朝鮮鎌、滿洲鎌、ロシヤ鎌、ドイツ鎌、三百餘點展示
○原始時代からの鎌の發達順序及參考資料展示
○日本鎌と滿洲鎌の組織の科學的實驗比較展示

主催　滿洲農機具研究所
後援　滿洲拓植委員會　滿洲拓植公社　滿洲農機具改良研究委員會　新京商工公會　哈爾濱商工公會

近藤勇（禁上演上映）

橋爪彥七
西正世志畫

潮（二）

見ると――

いま、不意討ちに、斬りつけてきた敵は、瞬間、同勢に紛れ入つて、いづれが、それと見分けがつかぬ劍の林！

『名乘れつ』

歳三、拔く前に、躍を飛ばしたが、不破の劍陣は音無しの構、手に手に妖麗な星の光りを映した刀身を擁めて、ぢり……ぢり――と死地の圓形を縮めてくる。

『さうか――云はぬな！』

不氣味なほどの靜けさで云つて歳三は、ぶつり――鯉口を切つた――來るぞつ。

口に出して云ふ者はないが徐々に、攻勢に移つてくる歳三の姿が、沛雨包んだ一朶の黒雲のやうに、闇にも、敵の心構へに、やがて降りかゝらずにゐるものではない。

渋死の眉――凛と結んだ唇もとまで、光りがこれを照らしたならば、鬪ふ前に、まづ敵を恐怖に導いたであらう。

『……』

敵も、歳三も、微動だにせぬ一瞬！ この一瞬こそ、双方が死を考へる一瞬間なのである。

歳三の顔は、漸次に、血の氣を褪せさせて、蒼白になつてきた。死魔の眸が、彼の顔面をかりて、（居るぞ！）と、妖しく窺つてゐるやうな光を放つてゐるのだ。

敵は

（多寡が一人――）

と、衆を恃みに、見くびつた劍氣。

『土方ッ』

と、躍を飛ばして、

『一命惜しくば玉屋通ひの執心を斷て』

『なにッ？』

さては――と、氣附いた歳三の腦裡に、電光のやうに走つたのは火焔玉屋の客――自分と紋の票を張りあつてゐる匿名の大身。

おそらくは、土佐の怪傑山内容堂であらうと噂の高い總敵の魔手が、九門の死陣を作つて、彼の來るのを待ち受けてゐたのだ。

（さうか！）

悟るや――金石兩斷の氣合

『ヤッ！』

跳躍。

美事に――敵の一方を衝いて、初代用惠國包に手應へ！

『あッ――』

悲鳴を殘して、地に匍ふ敵を見向きもせず、韋駄天！

彼は飛ぶ。

大門を目指して――

『待てつ、返せッ！』

けなげに追ひかける敵へ、

『來るか』

ぴくともせぬ烈しさで云つて、振り向いた。足は、咄嗟に強く大地を踏んで、次の飛躍に備へてゐたのだづた。」

『……』

無言だつた。そして相手が彈みきつた體で、刀と體とをぶつゝけてきた瞬間、血汐が宙に走つてゐた。

同時に、敵の、異様な喚き聲が海老のやうに曲げる體から、喉いつぱいに發せられた。正しくそれは、人間が、肉體を亡ぼすときの苦鳴なのである。

歳三は、すぐまた、爪先で土を蹴つてゐた。

速く――

賑やかな騷音と、明るい灯とが充ちてゐる廓が、もう眼の先にあつた。

（大門に入れば――）

彼は、怪我や、鬪爭を惧れてたのではなかつた。鬪志もある。自信もある。ましてや初代國包の双鐵に血を啜らせる快感！

だが、いまの彼は、彼の身體は兄とも恃み、師とも仰ぐ近藤勇のものであつた。その勇が、ひそかに、自分を看視してゐるのを、知つてゐる彼なのである。

商況（三日前場）

海外經濟電報

- 倫敦金塊 一磅 十志 六片 〇〇
- 紐育金塊 三五弗 〇〇〇
- 倫敦銀塊 一九片 一六分 一〇〇
- 同先物 一八片 一六分 二一
- 紐育銀塊 三六仙 二分 一一

▲市俄古小麥

- 九月限 六七仙八分一
- 十二月限 六七仙四分一
- 一月限 六八仙〇〇分一

紐育棉花

- 現物 八仙八二
- 十月限 八仙三七
- 十二月限 八仙二五
- 一月限 八仙一二
- 三月限 八仙〇七
- 五月限 七仙九五
- 七月限 七仙七八

▲印棉

- ブローチ 一五六留比八分三
- オームラ 一四七留比四分三
- ベンゴール 一三三留比四分三

カルカツタ麻袋

- 纖筋 三六留比八分五

▲紐育株式

- 青筋 二九留比二六分九
- スチール株 四七弗〇〇
- アナゴンダ株 二五弗〇〇

▲外國爲替

- 米英爲替 四弗四仙〇〇
- 米日爲替 二五弗六〇
- 米支爲替 七弗六〇仙
- 米佛爲替 二仙五一二分一
- 英米爲替 四弗五仙〇〇
- 英日爲替 一志二片〇〇
- 英支爲替 [illegible]
- 英佛爲替 一七五法郎一二
- 印日爲替 七八留比四分三

▲滿洲中銀爲替

- 紐育向 二七弗二六分五
- 倫敦向 一志二片二分二

▲阪神爲替

- 對米賣 二五弗八分五
- 對米買 二五弗三二分二
- 對英賣 一志二片〇〇
- 對英買 一志二片一六分一

各地株式市況

▲東京株式（短期） 新東・大新・鐘紡・同新・帝新・洋新・日鑛・日船・郵船・同新・日石・日立・滿業・日工・電電・東電・日鑛・滿新・糖曹・日（寄付・大引）[illegible]

▲大阪株式（短期） 新東・大紡・鐘新・同新・滿業・日新・帝書・商船 [illegible]

▲大連株式（短期） 五品・大新・新東・滿業・鐘紡・同新・滿鐵・土木・豆新 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布 八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限 受渡 休

▲東京人絹 一月限・二月限・當限 會

▲大阪棉花 八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限 受渡 休會

▲大阪期米 當限・中限・先限 會

▲大阪人絹 當限・五月限・六月限・七月限 會

▲橫濱生絲 八月限・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限 納 [illegible]

各地特產市況

▲新京 豆（寄・引）・高粱（寄・引）・[illegible]

▲大連 豆・袋入・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限・豆粕・現物・九月限・十月限・十一月限・十二月限・一月限 [illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)二一二五　營業局專用(3)二三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

第三次ノモンハン事件 見よ！輝く此戰果
炎上せる敵戰車裝甲車 百五十台を下らず
空軍又九十八機擊墜

第一次第二次ノモンハン戰闘に於て我が軍のため空陸完膚なきまでに叩きのめされた外蒙ソ軍は一時[illegible]ひそかに後方より兵馬を補充し戰車裝甲車、重砲、野砲、山砲をもつてせる機甲部隊を主力とする三ヶ師約二萬の大軍を[illegible]側より不法にも三度越境一擧に敗戰の汚名を雪がんと我れに挑戰して來たがこれに對し我が決死的持久軍として武勳を誇[illegible]後方よりの新鋭有力部隊と協力二十四日より敵に對し徹底的攻擊を加へ三十一日までに破壞炎上せしめた敵の戰車裝甲車は百五十台を下らず[illegible]いふ赫々の戰果をあげて將兵の勇氣百倍意氣正に天を衝くの概がある、地上部隊にこの凱歌あれば空軍またそれに劣らざ[illegible]モンハン戰闘に入つた八月二十三日以來三十日までに敵機を確實に擊墜すること八十四、不確實なるもの十四を加ふれば[illegible]ひこれを第一次ノモンハン事件以來八月二十二日までに確實に擊墜したるもの一千百一機に加ふれば總計實に千百八十五[illegible]を加ふれば一千三百十四機の驚異的數字を示すに至つた、かゝる未曾有の戰果をあげた空軍並に地上部隊の戰利品は貨車十二輛に滿載して三十一日午後三時半頃新京驛に到着、見るものをして今更ながらその偉大なる戰果に感嘆の眼をみはらさせたが近く國都に於て展覽會を開催、一般に公開皇軍の勇武を賞揚することになつた

また又十六機擊墜

【〇〇基地卅一日發國通】卅一日午後三時荒鷲佐藤部隊はバルシャガル高地々上部隊に協力敵陣を爆擊中敵イ—十六型數十機の大編隊群と遭遇、同部隊掩護中の野口部隊以下〇〇の精鋭は一氣にこれを潰滅すべく敵群中に突入、忽ち十六機を確實に擊墜、その他不確實擊墜四機の戰果を收めた】

空中遭遇戰 我荒鷲連日大活躍

廿三日以來卅日迄にわが猛鷲の好餌となつた敵飛行機は合計九十八機の多數により我〇〇陸の荒鷲目覺しい活躍狀況を示すと大體次の如くである

△廿三日　國境方面の惡天候を冒して數次に亘つて出動デムチ湖附近に集結する敵戰車、裝甲車の大群を猛爆天候に吹きとばしたほか〇〇機は敵戰闘機を發見逃ぐるを追つてイ—十六型三機を確實に擊墜した

△廿四日　同日ホロンバイルの天地も震撼せよとばかりに開始された第三次ノモンハン事件におけるわが總攻擊に呼應すべく陸鷲部隊は大擧戰場上空に出動、敵主力の布陣するノロ高地南側及び川叉地點附近の敵に爆彈を雨霰と降らせ空陸一體の立體的猛攻を加へたほか敵機群と遭遇擊墜せる敵機數は確實なるもの四機、不確實なるもの二機の戰果をあげた

△廿五日　主力を以て前後六回にわたり戰場上空に出動し地上部隊と緊密に協力、戰車をはじめ敵車輛部隊を爆破紛碎した、同日は天候最も惡く度々敵機と遭遇したが、敵は折からの密雲を利用して遁走しわが猛鷲は隼の如く之に追つてイ—十五、十六型合計十八機を擊墜したほかに不確實のもの四機をあげた

△廿七日　天候不良なりしも十九機を確實に擊墜、不確實なもの四機

△廿九日　山縣部隊正面およびバルシャガル東側のウズルヌイ附近の敵砲兵ならびに戰車群を爆擊粉碎するほか、わが〇〇機は敵戰闘機と遭遇八機を確實に擊墜、また別に〇〇機のわが編隊機は敵九機を擊墜した、この日不確實なるもの別に四機

△卅日　廿三機を確實に擊墜

壯烈な自爆 伊藤、石附兩勇士

【〇〇基地卅一日發國通】三十日の戰場上空における空中戰で大塚部隊の伊藤眞曹長、石附富衛軍曹は無念敵彈をうけ火達磨となつて敵陣地に自爆壯烈なる戰死を遂げた

柳川興亞院總務長官王委員長を訪問　北支視察中の柳川興亞院總務長官は廿六日午後二時喜多興亞院華北連絡部長官等と外交樓に王委員長を訪問、種々隔意なき意見を交換の後午後七時より王委員長の招待宴に臨んだ【寫眞は會食の王委員長と柳川總務長官】

蒙疆統一の新政權 愈よ歷史的發足へ
けふ盛大な成立式典

【北京卅一日發國通】支那事變後逸早く察南、晉北、蒙古聯盟の三自治政府は相寄つて蒙古聯合委員會を結成爾來一歲にして政治、經濟、文化各般に亘り飛躍的充實發展を遂げつゝある折柄、最近中國においては汪精衛の和平救國運動を主流とする新中央政權樹立機運の擡頭、歐洲における危機の切迫等內外諸情勢の異常なる推移緊迫に蒙疆七百萬民衆より強力なる蒙古單一政府成立を要望するに至り過般來蒙疆各主要都市における單一政權樹立促進民衆大會の開催をはじめ廿九日擧行された第四次蒙古大會における單一政權樹立促進決議などに推され三自治政府により政權統合審議會を設け鋭意具體的成立策につき審議を進めつゝあつたが、愈々正式成立をみるに決定、九月一日午前九時より聯合委員會最高顧問室に德總務委員長、于察南、夏晉北各自治政府最高委員、李守信蒙古聯盟自治政府副主席、金井最高顧問および卓政權統合審議會委員長以下各委員參集、〇〇部隊長および酒井興亞院連絡部長官等立會の下に新政權の首領たるべき首主席を推擧、ついで副首席二名の推擧をなし同十時より新政權首腦部の任命を行ひ同十一時より新政權の第一回政務委員會議を開催、各種基本法令および布告等重要政務を議了、かくして歷史的新聯合自治政府の成立をみるや午後二時より蒙疆聯合委員會新廳舍內庭において盛大な新政府成立式典が擧行される豫定である、斯くて蒙疆三自治政府を統合强力政權の出現により防共鐵壁は愈々鞏固を加へ東亞新秩序建設は一段と促進されることになつた

重慶に夜間空襲
隱匿敵機に巨彈の雨

【上海卅一日發國通】艦隊報道部八月卅一日午後四時發表

△中支方面戰況

一、海軍航空隊は三十日折柄の月明を利しその精鋭部隊をもつて四川省中部白市驛の夜間空襲を敢行、同市飛行場、同附屬建物及びその他の軍事施設に全彈を投下し十數ヶ所に大火災を起さしめ甚大なる戰果を收めたり、空中地上共に敵機を認めず、わが攻擊部隊の一部は更に重慶飛行場、黃陽坡および宜昌を攻擊、これに大損害を與へ全機無事歸還せり

△南支方面戰

一、海軍航空隊の有力部隊は廿九日廣西省武鳴、南寧、五塘各地を逐次攻擊し兵舍倉庫および軍用自動車群を爆碎、これに大打擊を與へ全機無事歸還せり

一、海南島において酷熱を冒し殘敵掃蕩に從事中のわが海軍陸戰隊は廿七日、廿八日の兩日望廊市北方和落および潮北溝附近に蠢動しつゝありし殘敵と交戰、何れもこれを潰走せしめたり

江海關税布告

【上海三十一日發國通】維新政府江海關監督李建南氏は三十一日江海關税に關し左の如き布告を出した

政府の命令に依り中華民國二十八年九月一日以降海關金單位券（關金券）又は關金單位手形に依る關税納入は之を受理せず總ての關税及び諸收入は華興券又は法幣に依り納入すべし、海關金單位に就ては依然從來通り變更なきも法幣の六片以下の下落は認めざるものとす、即ち徵税換算率は法幣が六片以下に下落するまでは變更なく六片以下に下落せる場合には六片と法幣の市場價値との差額に相當する調整をなすべきものとす、海關金單位と華興券、海關金單位と法幣及び華興券と法幣それぞれの爲替レートは每日海關に發表されるものとす

侍從武官長に 蓮沼中將決定

【東京國通】畑大將の陸相就任に伴ふ侍從武官長後任は蓮沼蕃中將に決定、卅一日午後六時陸軍省より發表された、陸軍省發表＝本日左の如く發令せられたり

補侍從武官長　陸軍中將　蓮沼蕃

商工會議所會頭 明石照男氏決定

【東京國通】伍堂日商會頭の農商相就任に伴ふ後任會頭の人選に關し東商では卅一日緊急議員協議會を開き協議の結果第一銀行頭取明石照男氏を推選することに決定、明石氏の受諾方を要請した、これに對し同氏は一兩日中の考慮を求めたが受諾は確定的である

金光拓相談

【東京國通】金光拓相は左の如く語つた

外地產米の增產計畫は前內閣に依つて戰時食糧政策擴充として一應取あげられた問題だが關係各省と相計り積極的に努力したい、滿洲開拓民の問題は既定方針が大體正しいと思ふが、一般移民政策の一翼として遂行されなければならない、即ち滿洲も、南米も、南洋も並行的にやりたいと思ふ、その他機構改革、人事諸問題については充分研究の上拓務國策の萬全を期し微力を盡す覺悟だ

大豆統制に英斷 專管公社を新設
十一月一日から實施

政府は豫てより大豆の價格變動による輸出阻害の實情に鑑み大豆經濟に關し根本的檢討を加へつゝあつたが、この程大要左の如き英斷的措置を決定し卅一日開かれた國務院會議、參議府會議の議を經てその要綱を發表、來る十一月一日實施の目標で諸準備を進めることゝなつた

一、大豆の一手買入および賣渡しを爲さしむるため政府の全額出資を以て特殊會社たる大豆專管公社を設立し政府と表裏一體の如く活動せしむ

二、公社の大豆蒐貨法は市場出廻の大豆を目標とし混保大豆は受託驛において獨占的買入れることゝし既存の糧棧特產商等の蒐貨機關は極力從來通り活動せしむるほか右と關聯し混保制度を擴張し大豆の鐵道輸送は原則として混保に限るものとす

三、公社の大豆買入れ及び賣渡價格は油脂原料の海外相場および農家の所得等を勘案して適當にこれを決定せしむ

四、豆粕および豆油についても必要に應じ大豆に準ずる統制を行ふ

五、本專管制度の實施と關聯して大豆の利用加工を促し大豆化學工業の母體たらしめ兼て大豆の輸出量調節の完全を辦たらしむるため大豆化學工業會社を設立す

自主獨往外交とは 孤立を言ふに非ず
阿部兼攝外相 新外交政策を闡明

【東京國通】阿部兼攝外相は卅一日午後一時半外務省に登廳、有田前外相との間に事務引繼を了し、更に澤田、堀田、伊藤氏等大公使を引見、次いで省內高等官一同に對し一場の就任挨拶を行つた後外務省記者團と會見、新內閣の抱懷する外交政策の基調を左の如く闡明した【寫眞は阿部外相】

一、自主外交　自主獨往外交といふと何か新しい流行語を振りまはすやうだが何れの時、何れの國でも自主外交でなかつたものはなく唯その時の環境なり情勢に從つての自主の方針が色々の外貌を呈するやうになるのでわが國でも要するにわが立場を堅持して時の宜しきに從つて善處して行くといふ意味であり、外交の實體が一足飛びに變化するものでも何でもない、また自主獨往といふことは好んで國際的孤立の立場をとるものでなく、自主的な氣持で出發した結果、軈て友を呼んで二人で歩き、三人で歩むやうなことにもなるかも知れない、外交とは協調出來る國々と結んで行くことであつて一人で行くよりが外交の良い方法とはいへない

一、防共樞軸問題　防共樞軸については前內閣が對歐策を打ち切つたそのまゝを引繼いだのであつて未だ殘つてゐる紐帶を生かして行くか、すつかり打ち切ることゝするか他にもつと良い方法があるか、今後の研究に俟つのほかないが、たとへ防共樞軸を生かして行くとしても前程強いものでなくなるかも知れない、その他の國々との關係においても談判中のものを繼續して行くか、打ち切るか研究した上できめることで、要するに外交は國際關係をこちらの思ふところへ持つて行く事だから、たとへば現に非常にまづい關係になつてゐるものでも事實さうまづくしておく必要のないものは協調して行くやう努力し、現在良いものは一段と協調提携を深めて行くべきだ、これが國際環境の調整を力說した意味だ

一、對ソ關係　ノモンハン等において起つてゐる不幸な狀態は軈て彼の非違が明瞭になるに從つて調整して行かねばなるまい、また帝國の當然の權益が阻害されたるやうな事態はなるべく速に解消せしめねばならぬと考へてゐる、然しものには緩急の順序があるのであるから對ソ國交調整については特に愼重な態度が必要であらう

一、事態處理方針　支那事態を處理して東亞に新秩序を建設することは帝國の國策の根本であるから蔣政權を少しでも弱めるやうな工作は效果の大小に拘らず進めて行く必要がある、たとへば新中央政權の成育を待つことも、日英會談で英國の援蔣態度を是正して行くことも皆事變處理と密接な關係をもつてゐるわけだ、事變を處理することは今日の重大任務だが何時如何なる段階にあつても一歩一歩事變の經緯をふりかへつて對策を樹立して行くことが必要だ

一、專任外相問題　專任外相はこれを置いた方が良いといふ時期が來たら置くつもりだが、今のところ何時になつたらその時期が來るか判らぬ、現在の狀態では兼攝が良いと考へてゐる、外の三相の兼任はそうあるべきだと考へて兼任としたのであるから外相の兼攝と他省の兼任とは全く事情が違ふわけだ、外交顧問を置くかどうかは今のところ考へてゐない

對獨（第二次）回答
英大使、獨外相に手交

【ベルリン卅日發國通】ドイツの第二次通告に對する英國政府の回答は卅日夜半ヘンダーソン英大使よりリツベントロツプ外相に手交され、ついで兩者は右回答內容につき重要協議に入り卅日午前零時四十分に至つて終了した

【ロンドン卅日發國通】英國政府が急遽第二次對獨回答を發した點及びポーランド政府が總動員令を下したとの報道に鑑みドイツの對英第二次通告には重大な要求が含まれてゐたのではないかとの觀測がロンドン政界に悲觀的空氣が濃厚になつて來た、英國官邊でも悲觀的傾向が強くなり情勢は今や和戰のきわどい分れ目にあると云ふ印象が增大してゐる

【パリ卅日發國通】パリではヒトラー總統の第二次通牒に對する英國政府の回答案は卅日午前フランス政府に內示されたが、ダラディエ首相は數回にわたつて協議の結果、英國案に同意することゝなり、その旨ロンドンに通告した、フランス官邊では英國側の意圖については口を緘してゐるが情勢は依然險惡だと語つてゐる

大美晩報記者暗殺さる

【上海三十一日發國通】テロ橫行の共同租界に又もや新聞人の暗殺が行はれた、三十日午後四時二十分北華南頭天潼路交叉點附近に於て大美晩報夜光欄主任朱松廬は出勤の途中三名の兇漢に襲はれ拳銃で射殺され一彈が顎に命中し即死した、朱は昨年二月に大美晩報に入社夜光欄主任として盛んに抗日反汪的言辭を弄してゐたものである

內務次長內定

【東京國通】小原內相は內務次官に北支臨時政府法制顧問大達茂雄氏を起用するに內定した

安藤中將逝去

【東京國通】陸軍中將安藤麟三氏は宿痾の狹心症で中野區櫻山町の自宅で療養中のところ去る廿九日夜逝去した、享年五十四

人事往來

▲首藤定氏（大連商工會議所副會頭）三十一日東京ヤマトホテル
▲山岡信夫氏（都市交通取締役）同
▲設樂定三氏（昭昌公司設計技師）大都ホテル
▲南里量二氏（貿易商）同
▲吉原勇吉氏（同）同
▲平山裕氏（鑛業）同
▲和田長三氏（會社員）同

偶語

上海の六全大會で汪精衛氏が正統國民黨の主席に推戴された▼昨年十二月二十一日に第一聲をあげてより八ヶ月にして中國國民黨は共產黨の羈絆から脱して正統國民黨の基礎がこゝに確立すると共に時局收容の具體的方策も決つた▼大會宣言の中に日本の昨年十二月二十二日に發表せる提議に對し全幅的支持と贊意を表明し▼今後に於ける國民黨のスローガンを抗戰國より和平建國に改めることを宣布し▼外交政策に關しては遠交近攻、合從連衡方針を廢して睦隣友交を旨とすることを强調▼滿洲問題に關しては善隣友交の目的貫徹を期すべきであると述べてある▼次に內政方針に關しては三民主義を指導原理とし可及的速かに訓政期を終へて憲政期に入り▼三民主義の民主國中華民國を世界に確立せんことを期すと結んでゐることは注目に値する▼これを見ても現今の支那民衆の頭には蔣介石など更になく自ら新たなる支那を造らんとする意識が如何に熾烈であるかゞ窺はれる

社説　歐洲情勢について

一時相當に戰爭の危機に直面してゐたと考へられてゐた歐洲の情勢は、その后獨逸と英國との間に折衝が行はれたりして小康狀態となつたやうである。尤もチエムバレン首相は二十九日の英下院で「去る二十四日の議會以來歐洲の情勢は根本的には何らの變化を見てゐない。余が當時言及したところの破局は未だ到來はしてゐないが、さりとてその危險がいさゝかも減少したといふことは出來ない、要するに戰爭か平和かの問題は獨逸の態度如何にかかつてゐる」と述べてゐるのであつて、小康はあくまで小康に過ぎず危機は決して解消したのではないのである。

歐洲の九月危機說といふのはかねてから一部の評論家によつて唱へられてゐたもので ある。それは諸般の情勢の動きから推察して九月頃には戰爭勃發の危險が最も增大するであらうといふ見方であつたそこに先般の獨逸とソ聯との不可侵條約の締結があつて、ポーランドを繞る形勢、對獨包圍陣の前途に重大なる變化を生じ、一層危機感は色濃くなつたのである。今はただ列國內に存する戰爭迴避の希望のみによつて事態の解決が遷延されつゝあるのだと言ふはかはないであらう。もとよりさきの歐洲大戰の記憶はまだ中年者以上にはまざ〳〵と殘つてゐるであらうし、その後に於ける諸軍器の發達は、今度戰爭が勃發したならばその禍害いかに大なるものがあるかは容易に想像されるのである。列國々民の戰爭忌避氣分は相當根強いものがあると見てよいであらう。しかしながら、戰爭は極く小さな出來事を契機として點火されやすいものである。平和愛好の氣分がいかに強いからと言つて決して安んずることは出來ないのである。われ〳〵はなほよく歐洲の事態の動きを注視する必要があるであらう。

一應理屈の上で考へる時、獨逸としても本心はなるべく戰爭に訴へずしてその欲する效果を收めんことを欲してゐるに違ひない。若し戰爭となる場合を考へると、當面的にはそのよく訓練された軍兵を以て相當の勝利を收め得るであらうけれども、持久戰に移れば種々の大きな困難に面するであらうことが明らかであるそしてこの場合に、伊太利やソ聯がどれだけ獨逸を援け得るかは大きな疑問である。これまでも獨逸は相當無理と思はれた對外政策を先づ平和裡に遂行して來た。今日の場合この獨逸のすぐれた外交が成功するかどうかをわれらは興味を以て見よう。ところでソ聯はこのやうな獨逸のやり方を獨逸は諸大國との掛合により小國の犧牲に於いて取引するものと評して來たものだつた、知らず今後はどうした評言を加へることか。

需要の調整に主力
劃期的萬全の策
政府の物價對策大要

本年に入つてから騰勢を辿り卸賣物價指數（中銀調査）において七月には遂に一八五・九（大同二年を一〇〇とす）と建國以來の高値を示しこの物價高は凡ゆる部門に甚大影響を及ぼし輸出を困難ならしめて積極的建設工作完遂に要する物資の輸入力を減退せしめて生產力擴充を阻み更に國民生活を脅かして社會不安を醸成する等の結果を招來するので嚢にこれが根本的對策樹立に乘り出した政府は七月廿七日物價委員會において「時局物價政策大綱」を決定これに基く政策の具體化を圖るため六分科會においてそれぞれの分野に分つて具體案を考慮せしめて居り近く綜合的對策の具體案が完成する筈であるがその大要は大體左の如きものと觀測されてゐる

即ち物價騰貴の主因は物資需給の不均衡にあるをもつてこれが調整こそ物價政策の根底と見、現下の事態にあつては供給量の早急擴充は困難であるから重點を需要の調整に置き需要の急不急を區別する事に依つて購買力に適正なる制約を加ふべきであるが、これが實行に際しては（一）購買力の調整（二）消費の合理化及節約（三）購買力吸收の三點に對策の主力を注ぐ方針の如くである

△購買力の調整

需要の急不急を判定して建設的需要の一般需給に與へる影響を緩和調整する、即ち需要者を國家、企業團體一般國民の三者とし國家購買力の調整としては資材の購入に當つて國民生活への影響を考慮し、時間的乃至地理的調整をなす外不急需要の抑制、註文　價格引下げに關し原價計算の準則制定等、また企業團體購買力の調整としては特殊會社、準特殊會社の資金用途の合理的調整及び需品購買に際しての統制價格の嚴守、一般企業團體にあつては臨時資金統制法の適用範圍擴充その他金融機關の思惑、資金貸出抑制、新規信用貸、擔保價格の評價に對する細心の留意し而して一般國民購買力の調整としては利益配當に對する法律的調整、物價手當、增俸、賃銀引上と物價政策との關係考慮等である

△消費の合理化及び節約

一般購買力の活動に制限を加へる爲消費節約を強化し且つ合理化する、即ち消費節約を必要とする重要物資の品目及び節約必要程度を明示して國民の嚮ふ所を明らかにする外、廢品、死藏品の回收、代用品の使用、物品規程の改定等を行ひ、又保健上支障なき限りにおいて國民の生活程度切下を斷行し、或は生活必需品會社、消費組合の擴充による個人消費の合理化を圖りまた贅澤品、奢侈品に對する輸入制限又は禁止、或は重要物資に對する法律的制限乃至禁止等をなす

△購買力の吸收

今日實行中の貯蓄獎勵運動を更に積極化し、商工公會商工業組合、經濟團體及び當業者の大擧動員によるこれが徹底的鼓吹、地域別、組合別、職場別等の貯蓄組合の擴充と貯蓄組合規約中貯金拂戻制限緩和、賞與一定率の豫金通帳記入による支給、貯蓄預金制度普及による長期預金增加方法、郵便年金制度の創設、生命保險の利用獎勵、換物思想是正等をなす、その外賞與乃至配當資金の公債支給を更に普及徹底化し儲蓄債券の適宜增加及び割增金增加、裕民彩票の增發、市中浮動資金の吸收、證券賣買機關その他の改善擴充等の實行税制改革も考慮す

大日本航空　會社創立總會

【東京國通】大日本航空會社の創立總會は卅一日日本空輸本社で開催、會社設立に必要なる手續を完了した後役員の選任を行ひいよいよ九月一日より事業開始の運びとなつたが、新陣容左の通りである

總裁　中川健藏
副總裁　齋藤武夫
理事　片岡直道　松永壽　中川泰輔　鷲尾勘解治　齋藤外男

なほ參與理事は大谷登氏をはじめ財界の有力者數氏を選任する筈

新內閣政策の具體化を俟つ
滿洲國朝野阿部聲明に期待

卅日夜ラヂオを通じて行はれた阿部新首相の演說は滿洲國官邊に多大の感銘を與へた、先づ現今の複雜多岐なる國際情勢に對處する態度として

これに處する唯一の道は御稜威のもとに上下一致團結するにあり、帝國の方針は豫て確固不動のものがある

とその斷乎として進む決心を明示したことは、この非常時局に際會してその進路を期待する日滿兩國民にとつて濁浪中に巨船を得るの氣持を與へた、そして

苟くも帝國の立場を理解するものに對しては協力を吝しまず、また苟くも帝國の進路を妨ぐるものに對しては斷乎たる態度をもつて臨む

と力強く述べたことは愈々國民の決心を固めさせるものがあつた、刻下の情勢に對する新內閣の政策としては

一、軍備の充實
一、生產の擴充
一、輸出の振興
一、經濟統制の合理化

を目標として國內機構を刷新國防國家の新體制を確立銃後對策の徹底を期すると述べたが、これは滿洲國が東亞新秩序建設協力のため行ひ來つたところと完全に一致するものであり、滿洲國上下はこの新首相の聲明が今後着々と心強く實行されることを望んでゐる、阿部新首相の演說は何分匆々の間で具體的政策については未だ述べるだけの時期に立至つてゐないとて

諸君は力を一にして帝國の立場を諒解し力を一にして新東亞建設に邁進されんことを切望する

かと僅數分間にして終つたがその短く簡明にして言ふべきことを言ひ盡した演說は明朗剛毅なる言々句々と共に期待に戰く民衆の耳を打つものがあつた

日滿航路日發制は十六年度より
岡田商船副社長談

大阪商船副社長岡田永太郎氏は中北支方面皇軍慰問の途次廿九日午後大連丸で青島より來連、日滿航路擴充問題その他に關し左の如く語つた

日滿航路については今次事變の影響で船腹が不足し、大陸開發の進展に伴つて最近特に激增する旅客ラッシュのため益々船不足を來してゐるので旅行最盛期には南米航路の各船を順次特配してゐるが、來年度はブラジル丸以下五隻も完成するので二月よりは南米航路らぷらた丸（七、五〇〇トン）四月よりは同航路もんてびでお丸（同）、又五月よりはアフリカ航路のハワイ丸（九、五〇〇トン）を、更に六月からは南米航路のあり丸ぞな（同）をそれぞれ日滿航路に配船、ハワイ丸のみは二ケ月就航後アフリカ線へ復歸する外、他の三隻は爾後恒久的に日滿定期船として就航せしめる、ことになつてゐる、この結果現在の七隻一ケ月十七航海は來年に於ては十隻廿五六航海となり殆ど日發に近い狀態になるが、更に明後昭和十六年度には既に發註濟みの新造優秀船八千五百トン級二隻も進水を見る豫定なのでこの十二隻を以て完全な日發制が確立し日滿間海の輸送陣はこゝに完璧なものとなる

東亞海運創立に當つては現物、現金出資の外更に人的資源枯渇の折にも拘らず多大の犧牲を甘んじて社員多數を提供したが東亞新秩序建設の國策遂行のためには已を得ない、東亞海運の開業は九月一日からの豫定であつたが多少遲れるだらう一方東亞海運に呼應して郵船、商船、三井、山下、川崎、國際、原田、近海、東亞、海運等九社加盟の下に設立する事になつた、東亞海運輸送組合も日支間及び支那沿岸の不定期航路統制を目的として近く設立されるだらうが、その時期は東亞海運の開業後だ

尚同氏は卅日ヤマトホテルに在連知名士を招待新舊大連支店長の披露をなした上卅一日解覽のうらる丸で歸任した

中國々民黨政綱

【上海卅日發國通】中國々民黨第六次全國代表大會において可決された中國々民黨政綱全文次の如し

中國國民黨政綱

△外交
一、國家生存及び主權獨立の趣旨に基き睦隣の政策を勵行し以て東亞永遠の和平を確立す
二、共產主義を容れざる關係各國と聯合、共同して第三國際の陰謀を防止す
三、各友邦の正當なる權益を尊重し並にその關係を調整して友誼を增進す
四、平等互惠の原則に基き各友邦と通商條約の修訂を協議す
五、經濟の回復と資源の開發を圖るため友邦各國の資本及び技術との合作を歡迎す
六、和平及び外交方式を以て租界を回收し領事裁判權を取消す

△政治
一、國民大會を招集し建國の大計を商議討論す
二、政府は憲法草案を起草し之を國民大會に附して審議し政府において公布實施す
三、共產分子以外の人民一切の合法的自由に對し充分の保障を與ふ
四、均權共治の原則に基き別に地方制度を定む
五、治安を回復し流民を宣撫し努めて人民の歸鄉及び復業を圖る
六、縣をもつて單位としてその行政機構を擴大しその行政經費を充實せしめ自衛能力を培殖しもつて地方の安定と建設の遂行を圖る
七、文官制度を確立して各方面の行政人材を登用す

△軍事
一、軍隊を國軍化しもつて個人及び地方の系統を消滅す
二、軍事復員會議を招集し軍隊の復員、軍隊の駐防及び軍事建設の諸問題を解決す
三、戰歿者を撫卹し勳功を優敍し並に徵發せられたる有職の壯丁を歸還せしめその復業を助く
四、遊擊隊を解散してその業を助け兵役に服することを願ふ者は詮衡の上國軍に編入す
五、士官任用法を制定し派別を設けず各方面の軍事人材を登用する

△經濟
一、幣制を整理して金融を安定せしめ出來得る限り人民の貨幣價値の下落により受ける損害を減少せしむ
二、銀行制度を制定して農、工、商業助成の任務に當らしめ社會の金融をして國家財政の犧牲に供することなからしむ
三、輸出入貿易及び外國爲替を統制し努めて輸出入の均衡を圖る
四、公營產業を發展せしむると共に極力私營企業を保護獎勵する
五、農村の金融を圓滑ならしめ農業技術を改良し農產物の運搬、販賣を圖り以て農村の繁榮を圖る
六、努めて人民の負擔の平均と輕減を圖ると共に人民生活の改善に留意する

△教育
一、民族固有の文化及び道德を保持發揚すると同時に國情、民族に適合する外國文化の吸收に留意す
二、偏狹なる排外思想を除去し睦隣政策の精神を貫徹す
三、規律の訓練及び科學の研究を勵行し以て健全なる公民と建國の人材を養成す
四、教育制度を改正し教材を改編し以て新中國建設に適應せしむ

新國民黨々是

【上海卅一日發國通】第六次全國代表大會における重要議案として「反共をもつて本黨の基本政策となすの案」が審議採擇されたが、その上程理由の大要はつぎの如くである

西洋の共產主義の一部はギリシヤに淵源し元來倫理上の一種の企求にしてその最高の理想とするところはわが國の所謂大同と相似す、然れ共方今說くマルキシズムとは全然別個のものなり

故總理の民政主義の第一項に民政主義は即ち共產主義なりといふ一語あるも、右は廣義の共產主義を指したるものにして、民政主義即ちマルクスの共產主義なりとの謂にあらず、總理の民政主義を熟讀すれば自明の理にして今さら贅言を要せず、蓋し總理はマルキシズムの中國に流入する事の危險なること並びにわが國の大同思想は元來西洋の總ての所謂社會主義乃至共產主義の精髓を包括し得ることゝ達觀せられたるをもつて國人に民政主義を提示し、一方においてわが國固有の大同思想の回復を圖るとゝもに他方マルキシズムの侵入を排除せられたる大策なり、從つて民政主義なる一語は直ちに民政主義とマルキシズムが相混合せざるのみならず黨員及び一般人民をして民政主義とマルキシズムは根本的に相容れざる所以を認識せしむるに足るものなり、茲においてか本黨は三民主義の立場によつて理論上マルクス一派の共產主義に斷乎反對することをその基本的政策となさざるを得ざるなり

更に事實に照しこれを見るにマルキシズム論は階級鬪爭をもつて社會革命の手段とし現在の社會組織を根本的に破壞するをもつてその最大の目的となしをれるが現代極端に工業化せる諸國についてこれをみるとこの種革命方式を必要とするところなく更に又この種暴戾有害の破壞に俟たざれば世界の進步を望むべからずといふが如き道理なし、最近數十年來歐米各國及び日本においては國家、社會政策の進展により勞働階級の生活は漸次改良せられ階級對抗の狀態も漸次緩和せられ居る歷史的事實に徵するもマルクスの機械的進化論は既に根本的に打破せられたることを知り得べく、從つて所謂科學的社會主義は既に一種の非科學的妄斷たりしことを自ら證し得べき次第なり

近來各國における共產黨の勢力が日を追つて銷沈し居る事實は更にその現代社會の進化に適合せざる所以を暴露せるものといふべく、況んやわが國の經濟狀況は未だ農業社會の段階にありて共產主義に適合せざるにおいてをや、即ちわが國の國情についていふもまた本黨は反共をもつてその基本政策となさざるを得ざるなり

更に中國共產黨の實際政策について云へばその國家民族の生存上に害毒を流したるは痛恨に堪へざるところなり、本黨は三民主義をもつて救亡圖存を圖るものなるを以て斯くの如く國家民族の滅亡をもつて目的となすところの外國間諜機關を以て不倶戴天の敵となすものにして本黨全黨員は生命を犧牲としてこの國際間諜と存亡と賭けんことを願はざるものは非ざるなり

上述の如き理論上及び實際上の理由に基き大會において反共をもつて本黨の永久的基本政策となさんことを提案し謹みて公決を俟つ

物價統制大綱實施要項を可決

【東京國通】中央物價委員會は卅日午後第廿九回總會を開き第六部會で決定せる物價統制大綱實施要項を附議可決、直ちに商工大臣に答申した、實施要項は左の如く十節より成り之を廿七項目に分けて統制の實效を收めるに必要なあらゆる具體的方策乃至基準を規定したものである

一、物資基準の決定
二、價格の公定
三、需要供給の調整
四、賃銀
五、運賃
六、利潤
七、家賃、地代
八、物價統制の勵行
九、資料の整備
一〇、本要項實行上必要なる事項

滿洲建具家具金物協會設立

滿洲國及び關東州內の建具家具金物業者を網羅する滿洲建具家具金物協會は豫て政府方面の指導を得て結成を急いでゐたが去る八月廿五日新京日滿軍人會館で創立總會を開きその設立を見た、協會の主な仕事は建具家具金物の民需方面の資材配給につき需用家に代つて政府に對し資材入手の斡旋をすることで、政府から配給を受けた資材を協會から金物業者たる會員に對し最も合理的方法で分配を行はうといふにある、詰り軍、官及び一部特殊會社以外の他の一般需用は總べて協會の手を經て資材の分配が行はれるものと見られ關係方面から特にその健實な發展を期待されてゐる、因に會長には滿洲金物株式會社、副會長には福昌公司及び森川商店が選任された

滿洲粉聯總會

滿洲製粉聯合會本年度第一期定時總會は卅日午前九時より當地商工公會々議室において開會、開會の辭について理事長改任の件及幹事任期滿了改任の件を附議し理事長には柏林產業部次長、幹事十名の重任を決した後

一、定款變更に關する件
一、統制規則及び小麥粉收配規則變更に關する件
一、原料小麥收配細則、小麥收配檢查規程、麩收配細則制定に關する件
一、事業報告、財產目錄、貸借對照表、損益計算書及び剩餘金處分の件
一、製粉步及び製品規格に關する件

の諸件を上程審議の結果可決午後五時閉會した
なほ卅一日は同樣審議を續行の豫定である

競馬　出場馬は粒揃ひ
けふ秋季二次四日目

新京國立賽馬秋季第二次レースの第四日目は前半競馬の景氣を承けて盞を明け、今日から三日間に亘り華々しく擧行されることになつた、愈々秋季第二次競馬も中半となつて大房身は白熱的盛況を迎へることになつた、殊に出場馬も漸次同格馬の擡頭となつて本日の各レースに並べる馬首は相當多く、例によつて定評馬評判馬の人氣はファンを熱狂陶醉せしむるに充分なるものがあらう

△　△

本日の人氣競馬は何れを見ても興味深いものであるが第六競馬の秋抽一、八〇〇米の八頭立に盛る穴口の盛況さは想像に餘りある、このレースの出場馬は極めて粒揃ひの感であるから前半競馬による成績のみをもつては豫想を定確的に見ることが出來ない、所謂穴競馬と見るのが至當かも知れない尚第八競馬抽古方變二〇〇〇米の十二頭立ても相當波亂あるレースの樣に思はれる、この競馬も方變には馬數の多い方で當日のスリルを味ふのは先づ本レースの一本の單勝を狙ふことである

△　△

休場明けの今日はまた商店街の休業等も影響して賽上の水準を上げるだらうし秋空一碧の下に熱戰を期待される

勝馬豫想

▲第一秋抽　一、六〇〇米
一　第二金波　五七　清水
一着　二　金春　五〇　上原口
三　白金灘　五三　川本
四　虎竹猿　五三　松尾
五　千利　五六　田部井
二着　六　怒留美　五六　小三
穴　七　大泉　五六　梶原

▲第二抽古　二、〇〇〇米
一　勝登　五九　梶原
二　四天　五七　落合
二着　三　晴海　五八　久保
四　横濱天勝　五八　熊谷
五　磯千鳥　五六　川本
六　新鋭　五九　久保田
一着　七　第二淡桂　五九　田部井
三着　八　宏輝　五九　甲斐（均）
穴

▲第三抽古障碍　二、四〇〇米
一着　一　壽　五九　甲斐（啓）
穴　二　第二春花　六〇　川本
三　奉天電波　五六　田部井

▲第四抽古　一、八〇〇米
二着　一　盤古　五六　甲斐（均）
二　若登美　五六　清水
三　第二濱龍　五四　梶原
一着　四　旭旗　六六　熊谷
五　仙風　五七　甲斐（啓）
穴　六　午林　五六　松尾

▲第五抽古　一、八〇〇米
一　諏訪　五七　甲斐（啓）
穴　二　菊香　五六　遠田
三　濱龍　五九　梶原
二着　四　谷　六一　甲斐（均）
五　公流　五九　落合
一着　六　鞍山松風　六三　上原口
七　玉陽　六四　松尾

▲第六秋抽　一、八〇〇米
二着　一　駿　五六　池田
二　新京一　五三　川本
三　金良香　五三　岡野
四　世紀　五六　田部井
五　燕駿　五四　落合
三着　六　第二生花　五七　久保
穴　七　松清　五六　清水
一着　八　新活虎　五七　前田

▲第七外馬方變　一、八〇〇米
一　角生　五四　梶原
穴一着　二　哈克一　六九　濱崎
三　美光　六九　小川
四　王雲　五五　甲斐（啓）
二着　五　撫順國光　五八　上原口

▲第八抽古方變　二、〇〇〇米
一　新松緑　六二　松尾
三着　二　紅燕　六四　久保
三　天嵐　五五　脇山
四　石洲　六一　田部井
五　英彥　五九　岡野
一着　六　白雨　五九　前田
七　撫順筑波　六四　上原口
八　里仙　六八　梶原
二着　九　堅城　六五　濱崎
穴　一〇　壽飛威登　五七　小川
一一　金嵐　六三　甲斐（啓）
一二　昭和　五六　熊谷

▲第九抽古　一、八〇〇米
一着　一　新宇治川　六〇　田中
二　睦月　六二　上原口
三　第三通寶　五九　岡野
二着　四　飛仙　五七　甲斐（均）
五　新司　五七　梶原
穴　六　勝駒　六六　落合

▲第十抽古外馬　一、八〇〇米
二着　一　公主嶺菊姫　五二　甲斐（啓）
二　國立　五四　落合
一着　三　華洋　五九　脇山
四　第二伊吹　六〇　小川
五　出輪　六一　梶原
穴　六　華泉　五三　田部井

▲第十一抽古　一、八〇〇米
一　更生　五五　松尾
穴　二　突破　五七　清水
一着　三　雅　五三　地田

▲第十二外馬障碍　二、四〇〇米
一　新泉　五七　田部井
一着　二　鯉瀧　五七　前田
穴　三　金大勇　五七　小川

海軍異動

【東京國通】吉田聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官の海軍大臣新任に伴ふ海軍異動は左の如く決定卅日海軍省より發表された

海軍公表＝卅日午後五時本日付左の通り補職發令せらる

補軍事參議官　海軍大將　米內光政
補軍事參議官　海軍中將　鹽澤幸一
補聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官　海軍中將　山本五十六
補海軍艦政本部長　海軍中將　豐田貞次郎
補軍令部出仕　海軍中將　住山德太郎
補海軍省官會議員　氏家長明
補海軍省軍事局長　海軍少將　御宿好

上海―香港マニラ間通信不能

【上海三十日發國通】颱風のため上海、香港間の大北大東兩電信線および上海、マニラ間のコマーシャル・パシフィック電信線は切斷され三十日早朝より通信不能に陷つた

商況　三十日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一五六〇	一五六〇
大新	七〇〇	七一〇
新東	一三五三〇	一三五九〇
滿業	七六三〇	七六三〇
鐘紡	一四四七〇	一四四八〇
同新	八七五〇	八七七八
滿鐵	—	—
土木	—	—
豆新	一八〇〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	一三五六〇	一三五七〇
滿業	—	—
大新	七二一〇	七六四〇
鐘紡	一四四七〇	一四四七〇
同新	八七五〇	八七七〇
滿鐵	—	—

手形交換高（三十一日）　八三三枚　一、八六一、七一〇、六六錢

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答

協和會の本質―協和會とは何か（十一）

問　協和會はどう云ふ風にして設立されたのですか。一つ協和會の沿革と歷史についてお話し下さい。

答　協和會は、建國前舊軍閥の暴政に對し在滿三千萬民衆が奮起した事に、その成立の端を發して居ります。滿洲事變前中國人士方面には滿洲共和國建設案がありました。それは滿蒙獨立期成政黨を組織し相當の兵力及び財力を備へ、日・支・露・蒙・韓・滿の六大民族を共同合作せしめ、滿蒙に現存する軍閥・土匪・共產黨・國民黨を滅し、南滿及び內蒙を起點として漸次北滿及び外蒙を聯合し、人的には主に在滿日本人志士及び中國青年黨と交流して獨立國を形成せんとするにあつたのです。一方日本人の方では、張學良政權の膺懲を目指して起つた滿洲青年聯盟及び大雄峰會などがあり、事變直前陰に陽に活動を開始してゐました。滿洲青年聯盟は滿洲事變の年の六月、大連に於いて滿蒙問題解決に關する第一聲を擧げましたが、その時市民大會の名を以て飛ばした檄の中に「滿蒙に於ける現住諸民族の協和を期す」と云ふ語がありました。この樣な雰圍氣の中に日滿憂國の士を核心として民族協和の達成、王道國家の建設の爲めの獻身的活動が始まり、次いで事變直後自治指導部による建國運動となつたのです。自治指導部は故于冲漢氏を長と仰いで居ましたが、これ等の運動は何れも舊軍閥暴政の社會的汚毒を肅正改革しつつ、建國精神を實踐具現することを理想として建國の聖業に携つたのです。そして日本民族を中核とする鮮・滿・漢・蒙各民族の協力により王道政治を基調とする獨立國家完成に努力したのです、大同元年三月滿洲國が成立すると、自治指導部の一半は政府に入つて官吏となり、一半は殘つて協和會を結成しました。それは大同元年の七月二十五日です。その後協和會は色々な變遷を經て發展し今日の狀態に立到つたのです。

問　協和會の性質について大體了解しましたが、簡潔に協和會を定義して頂けませんか。

答　よろしい。協和會は政府と共に建國精神の具體化されたものであり、建國精神に共鳴する各民族各層に亘る國民及國外の同志を以て組織せられた國家機構であり、權力によらず道義的行動により、建國精神を實踐の理想國家の完成を期する爲政府と一體となつて活動する唯一無二の組織體である。

問　わかりました。そこで協和會は具體的にどんな活動をするものかお話し下さい

答　では協和會の活動を三つに分けて說明しませう。先づ大切なのは精神的組織體としての協和會の活動です

銳意・議案の整理
本年度全聯近づく

本年度全聯上程議案は目下全聯議案整理委員並に幹事會によつて銳意整理されつゝあるがその要領は左の如くである

要領

本年度議案の整理は四次の手續を經て行ふ

一、第一次整理

1、議案の內容に應じ併合分割整備並に會綱領に基く分類等の整理を爲す
2、第一次整理は八月二十一日より二十五日まで完了す
3、議案の併合分割並に整備は次の如く行ふ
（イ）議案の內容類似せるものは之を同一件名に一括併合すること
（ロ）議案の內容多岐に亘るものに適宜之を分割し各一議案として獨立せしむるか或は他の類似議案に併合すること
（ハ）議案の形式は某省聯合協議會提出某縣（旗市）某分會提案とし件名は一律に「〇〇に關する件」と訂正する事
（ニ）議案の件名妥當を欠くもの或は幾多の類似議案を併合したるもの或は分割獨立せしめたる議案は適宜件名を改める事
（ホ）誤字脫字又は文字使用の妥當を欠くと認めらるるものを適宜整備する事

二、第二次整理

1、議案の內容を徹底的に檢討し上程審議、文書回答、却下等の區別を明確にする事
2、八月三十日より九月四日迄に完了す
3、上程審議案は次の內容を有するものとす
イ、全國的普遍性を有するもの
ロ、地方的問題なるも特に國民生活に重要なる影響を有するもの
ハ、國策遂行上並に會運動進展上特に上程審議を必要とするもの
但し以上の該當するも五十件を超ゆるときは其の內容の重要性に應じ適宜超過分を文書回答とすること
4、文書回答議案は次の內容を有するものとす
イ、上程議案中會期の都合に依り文書回答と爲したるもの
ロ、地方的問題なるも中央の處置の要請せられるもの
ハ、全國的普遍性に國民生活上重要なる影響を有する問題なるも關係機關の文書回答が充分その提案の內容を充足し更に審議を要せざるもの
5、却下議案は次の內容を有するものとす
イ、會精神に反するもの
ロ、既に實現解決せるもの
ハ、地方的問題にして現地解決に屬するもの
ニ、全然實現性のないもの尚却下議案は理由を附議し省本部に回送し中央では議案として處理せざるものとす

三、第三次整理

會議開催前五日間各省代表並に省事務長及部內委員幹事を以て構成せる康德六年度全聯議案整理豫備委員會に於て第二次整理の結果を檢討し第四次整理に移行すべき案案を決定す

四、第四次整理

康德六年全聯議案整理委員會を構成し會期の日程を考察し上程議案の最後的決定をなす

役員を教育
開原協和會

協和會の組織單位である分會の內容を充實せしめその活動の强化を圖るため開原縣本部では今回管下各分會役員の講習並びに訓練を實施することゝなり、先づ二十八日午後一時より青年訓練所に於て日系役員講習會を開催、受講者四十餘名、講師倉岡縣本部事務長「協和會の根本理念」同縣山本部員「國民訓練」についての講演あり前後二時間半最後に紀井奉天省本部指導科長より協和會の創立より現在の活動狀況並びに將來への動向とその根本理念に基く遠大なる理想及び日系會員の使命等に關する講演あり、終つて懇談會に移り種々質問に對し一々適切なる解說を與へ五時終了した

從來この種講演が兎角抽象的理論に流れ遂に隔靴掻痒の感を免れ得なかつたに比し今回の如く客觀的立場よりの協和會の檢討より單的に日系會員の國民性の奥底に直入し東亞監興の大使命を强調したことは受講者側にとつては豫期以上の收穫を與へられたもので形式的には兎に角實質的には徹底を缺いてゐる日系方面に對する協和會の工作に一大進展を齎すものと期待される

なほ滿系役員の講習訓練は農村分會を主眼とし一分會より二名宛出席約四十名の受講者が二十八日午後四時集合二十九日より三十一日まで三日間會場「青年訓練所」に起居し毎日午前四時間、午後六時間の講習の起居飲食等團體的行動の訓練が行はれた

北支水難の救濟義金募集
協和會奉天省本部

北支一帶を襲つた水害の慘狀については友邦國民として奉天八十三萬市民の間においても澎湃として避難民救濟の手が延べられんとしつゝあるが協和會奉天省本部では省下各市、縣本部並に各分會と連繫して救濟義金の受付を開始することになつた、即ち、新聞雜誌、ラヂオの協力を求めて十月末までに各本部、分會及び省管下の新聞社本、支社にて受付けた義金は省本部で取纏めた上、河北省避難民に對し適切な方法により送り屆けられる筈

安東省本部
事務所新築

協和會安東省本部では會運動の全面的發展に伴ふ機構擴充に依り事務所の狹隘を來たし新事務所の建築を內外から要望されてゐた所、愈々十八萬圓の豫算を以つて協和會館隣接廣場に新築することゝ決定した模樣で近く永井事務長が赴京し中央本部と打合せを遂げたのち資材の調整に目鼻がつけば年內にでも着工する筈である

高粱、大豆に大取證據金を增徵

大連取引所では大豆、高粱の先物取引に對し本月三十一日前場終了後の建玉ならびにその以後における新規建玉に對し賣買單位毎に賣買、双方より增證據金を五十圓增し大豆二百五十圓、高粱百五十圓を徵收することゝなつた、これにより本證據金と合して大豆三百五十圓、高粱二百五十圓を激收されることになつた

滿炭所有合成燃料株讓渡

「東京國通」帝國燃料興業では滿洲國に於ける石炭液化事業と資本的乃至技術的提携を圖るためさきに滿鐵所有の滿洲合成燃料株十萬株を肩替りしたが、同社は更に滿洲炭礦所有の合成燃料株十六萬株中十萬株（廿圓拂込み）を讓り受けるべく交涉中のところ今回交涉成りこの程受渡しを完了した

『戰線バルガを衝き　聖山祭を觀る』
タラガンホア・オボにて（下）
佐々木生

草原の海原に自動車を走らせて道を右に折れるとトンボ廟に着く、幾つも並んだ蒙古包の中から蒙古人が自動車の周圍に集つて來る、日本人の警官が二人出て來て「昨日は三度も敵機が飛來し猛烈に爆彈を落して行きましたが、何れも盲爆なので何も被害を受けませんでした、まだ不發彈が三、四發殘つてゐます」と語つた、部落の周圍には刻んだやうな爆彈破片がちらばり不氣味な羽をつけた不發彈が轉つたゐた

進路 を北にとつて又も草原を突進すること一時間餘にして左手に蒙古包が三つ四つ見える、此處がタラガン・ホアだ

タラガン・ホアはトンボ廟の北方約三十粁廣大な草原中のなだらかな丘で遙か西方にボクド・オーラがかすかに見えるタラガンは「豊饒な」ホアは「丘」といふ意味である小さなオボが一つあつて附近一帶は聖地とされてゐるが今度の祭にはこのタラガン・ホア・オボの祭はなかつた、蒙古人の巡査の案內で包のなかに入る、うすよごれた茶をすゝめられる、油が浮いてゐる、なかには羊の切身が二片入つてゐる、しきりにすゝめられてやうやく一口ぐつと飲む、泥くさい茶だ、聞けば河の濁水をそのまゝ沸かして茶を入れるだけだ、武井君は氣味惡がつてとうとう一口も飲まなかつた、蒙古人は野菜は食べないがお茶はよく飲むさうである、人が東から西から南から北から

何處 からともなく馬車、牛車の列をなして集つて來る、タラガンホアに到着すると包を組立てる、夕方までに組立てられた包も數十を數へ參集した蒙古人も千人を越した

方々にたてられた包の側には穴を掘つて大きな鐵鍋をかけ車に積んできた水を入れ牛糞を燃やして茶を沸してゐる、車の側には羊が何匹となく鳴いてゐる、蒙古人の女が羊腸から糞を出してゐる、實に長い腸だ、元來蒙古の聖地は女人禁制ではあるがこの程度の祭には手傳ひに來てゐるらしい、ボクドオーラは絕對女人禁制で少女も娘も人妻も

聖山 へは一歩も入れないさうである

ラマ僧の包のなかでは正面に祭壇を設けて讀經が始つた、橙色の僧侶が日本の讀經と同じやうな聲を出してゐる、あちらこちらの包のなかで挨拶が交されてゐる、この挨拶が面白い煙草のパイプのやうなものを二三度取り交して腰をかゞめる久濶を敍する挨拶だそうだ、パイプを一つ貰へまいかときくとあれは嗅煙草で物によつては數百圓もするとのことである

旗公署員も夕方打揃つて到着した、僕等のために包を一つたてゝくれる、包の廣さは八疊敷位であたゝかい、蒙古の菓子を食べて茶を飲むと今度はあまりくさくない、皆菓子を食べて茶を飲みだした、しばらくすると夕食が出された、蒙古のうどんの中に羊の肉片が入つてゐる、羊は一寸くさみはあるが柔かくてうまい、馴れぬためか澤山は食べられなかつた

赤い 夕陽が沈むと草原は徐々に暮れて行く、西南の空には半弦の月がかゝつてゐる、日がとつぷり暮れると美しい星がまたゝく晴れた空に銀の砂をちりばめたやうだ「蒙古の砂漠」だとか「蒙古の旅」だとか少年時代に耳にした感傷的な言葉が思ひ出された

廿三日＝午前四時頃目がさめた、調子の高い蒙古少年の歌が聞える、競馬に參加する少年達の出發だ、歌は「門出の歌」とか、うす暗い蒙古草原に哀調を帶びて餘韻が流れる七時から惡魔拂ひの式典が行はれた、包の中の祭壇の前で讀經がしばらく續くとラマ僧が列をなして出て來る西方ボクド・オーラを遙かに望んで拜禮した後、先頭のラマ僧が手に持つてゐた人形を火中に投ずる惡魔を形どつた人形だ、人形がすつかり燃えきつて了ふと惡魔が退散して式典を終つた

昨日 までの快晴續きの天候が一夜のうちに急變して雨がしとしと降つて來た、晝間は殘暑が相當きびしい蒙古草原も今日は朝からうすら寒い、旗公署員は蒙古の雨はすぐに止みますよと云つて呉れるが容易に止みさうにない、尤も蒙古人は祭の時は雨が降るのを喜ぶさうだ、彼等の草原の牧草はこの雨で生長するのだ

朝食が出された、羊肉の水たきである、羊肉は蒙古人の最上の食物ださうだ、朝食は味噌汁に馴れきつた日本人には一寸食べられない、皆一寸手をつけたきりで食べるのをやめてしまつた

九時過ぎに競馬が到着するといふので出迎への騎馬隊が出發した、ゴールの附近には競馬の決勝を待ち受ける蒙古人の群で賑かだ

蒙古 の競馬といふのは裸馬に十才位の少年騎手が乘つて二、三十粁の草原をつゝ走る勇壯なレースで蒙古祭にはなくてはならない行事の一つである、タラガン・ホアの南方トンボ廟の附近を出發點とし五十數頭の蒙古馬が一齊にスタートしてタラガン・ホアまで約二十五キロ二時間近くぶつ通しの壯烈な競走である、今かと待ち設ける眼に遙か地平線の彼方に黑い點が三つ四つ浮んだ、先陣を競ふ白熱したレースだ黑い點がだんだん大きくなる出迎への騎馬隊も一散に馳けてくる猛烈な勢ひで第一着の騎馬がゴールに飛び込んだ、十才位少年が父親の祝福を受けてゐる、つゞいて三、四騎入りみだれてゴールへ入る、何れも十才位の少年だが二時間近くのレースに人も馬もいさゝかの疲れも見せない、レースが終ると競馬に參加した騎馬隊が列をつくつて包の群を三廻りしてボクトオーラを禮拜した、優勝者には賞品が渡された

祭壇 の前に正午から新願祭が始つたが包の群の眞中に天幕を張つてその前に祭壇を設け羊肉や菓子や水が供へてある、大幕のなかには數人のラマ僧が並んで讀經してゐる二十人程の禮服をつけた蒙古人が天幕の二十米程前方で西方ボクトオーラを拜して三度禮拜する、この蒙古人は佐領（ザルギ）といふ旗長（ウクルタ）の下にある役人でいはゞ日本の郡長である、禮拜がすむと佐領や旗公署員は天幕のなかに坐し天幕周圍には一般の蒙古人が參集する、しばらく讀經がつゞく、やがて供物の菓子を參列者一同恭々しく受取つて食する、これで新願祭は終了した

午後から蒙古弓と蒙古相撲が行はれて

祭の 行事を終るのであるが、自動車の運轉手が、今日中に海拉爾へ歸るのであつたら百數十粁の草原を雨を衝いてゆかねばならず今出發しなければ日暮までに歸れぬだらうといふ、世話を受けた旗公署員に禮を述べて自動車に乘つた、雨は降りしきつてきた、皆毛布にくるまつて雨の草原を海拉爾へ向つてひた走りに走つた

洮南國防婦人會の美談
白衣の勇士から
◇…感激溢るゝ感謝狀

洮南國防婦人會では外蒙國境事件發生と共に役員の改選を斷行し非常時に對處し得る組織に改組して、勤勞奉仕に慰問袋の作製に防衛令下に於ける婦人會として

機能 を發揮しつゝあつたが、この程當地陸軍病院に傷兵の到着するや驛頭の迎送は勿論、直ちに看護班を組織し毎日約三十名の國婦會員と、將來の中堅會員を目指して訓練中の當地女子國民高等學校生徒の應援班員十名とが交替に出動し看護に慰問に、病院の洗濯、炊事等萬端の應援に涙ぐましい活動を續けて來た。

然る に傷癒えて退院せる勇士より連日感激溢るゝ感謝狀は山をなし、中には僅の小遣を割いて事業資金にと送金せらるゝ奇特の士も續々現はれるに至り看護班活動の生んだ副産物として意外の美談が關係當局や會員を感激せしめてゐる。今左にその一例を示せば(特に女子國民高等學校宛のものを選ぶ)

謹啓　時下當に酷暑の砌校長先生始め皆樣には益々御健勝にて教育の大任に當つて居らるゝ事と存じます。扨小生儀洮南陸軍病院入院中は先生方始め生徒の皆樣に大變御世話になりました炎熱厳しき中もいといなく連日生徒を引率して來院され御慰問御見舞ひ下さいまして誠に有難ふございました。

厚く御禮 申上げます御蔭にて本日退院し懐しの兵舎にかへりました。皆樣のあまりにも熱心なる友邦愛より出でたる烈々たる銃後の赤誠に接し私共白衣の兵の齊しく感激致し居るところです。諸先生方は滿洲國文化開發の第一線に立たれ毎日御奮闘なされ居らるる事、誠に御苦勞に存じます

今や時局 は寸時もゆるがせに出來ないまで緊迫し日滿一體となりて國難に當るべき秋は既に到來してゐます。此の時我々は國防第一線にて皆樣は銃後にありて大いに奮闘致しませう戰地にては滿洲軍と手を取つて働きました。滿洲騎兵が到着した時などは思はず萬歳を唱へて迎へました誠に百萬の味方を得た時の嬉しさでした。

こうして 兩軍協力して敵と戰つた時の感激たるや言葉では到底言ひ盡せません。どうか諸先生始め生徒皆樣には御健康に注意され、益々國のため御奮闘あらん事を祈つてゐます。最後に皆樣の御多幸を御祈り致します

追伸　―略―同封の金は持合せですが兵隊は澤山要りませんから小生の感謝のしるし迄に送ります。學校の爲有益な事業の足しにでもして頂けたら幸甚の至りです下略(金額は五圓)

公主嶺○○隊　江口達雄

秋の子供の風邪
消化不良と間違へ易く
戸外に連れ出す時注意

風邪がまた流行してゐますが原因は殆ど氣候の不順にあるやうですそして風邪を引き込むと急に三九度乃至四〇度の

高熱 が出て頭痛や腰痛を伴ふのが特徴ですが、かうした特色は特に子供に多く子供が小さければ小さいほど高熱なのが普通です、今度の風邪について觀察してみますと、最も多い型は鼻汁が出たりくさめが出たりしてゐるうちに咳が出はじめ熱が出てくるものです、この程度ですめばよろしいが、だんだん深部に入つて來て、遂には鼻カタルや咽喉カタルから氣管支カタル、肺炎にまで進行する處が多分にあります、乳兒、幼兒はこの方面を特に警戒する必要があります次に大人に割合少なくて小兒に多い型として

胃腸 障礙を伴ふ風邪があります、發熱とゝもに嘔吐、下痢のやうな胃腸の障礙を伴ふものでさういふ場合、母親達は大ていは消化不良と思ひ違ひをして診斷を乞ふやうですが、實は食べ物ではなくて風邪から起つたものであることがしばしばです風邪の手當は最早やくどく云ふ必要はないでせうが、戸外に連れ出さないことはかういふ天候の際、特に嚴格に守らねばなりません、そして

一定 溫度で溫めた部屋に入れて、咳が出るやうであれば吸入をかけてやるやうにして欲しいものです

食料制限強行
飲食店に獻立制限令

×…對戰準備に鋭意邁進中のドイツは、その一助として又最近の食料不足を補ふべく今般政府は一般飲食店に對し獻立制限令を施行した、即ちレストラン、カフエ、ビヤホール等はその結果、定食或は一品料理の皿數及び種類制限を受ける事となり、これに違反した場合は嚴重處罰される筈で、近く係官が施行狀況視察のため各地に派遣されることゝなつた

×…政府が發表した獻立制限令の内容は槪ね左の通りである

各飲食店は獻立表記載の料理を左記の通り制限することを要す

一、前菜六種類以下
一、スープ四種類以下
一、魚類料理は制限せず
一、特別料理十種類以下
一、グリル十種類以下
一、鶏卵料理六種類以下
一、サラダ、野菜類は季節、需要に從ひ適宜制限す
一、ソーセージ、菓子、チーズ類は制限せず

×…尚、右制限令に依れば定食はすべて皿の場合は中二皿を魚肉料理、三皿の定食には必ず一皿の魚肉料理を混ずることを要するとされてゐるこれはドイツ政府が國民に獸肉類の代りとして魚肉を奬勵してゐることを示すもので、同時に獸肉類の不足が窺知されるわけである

氣管支・喘息の
原因と療法
遺傳や體質に關係

此の病氣の特長は喘息の發作で、何時でも起りますが、よく夜許り起るものでありまます。全く突然起る事もありますし、又はくさめや、大聲で笑つたり咳嗽をしたりすると起ることもあります。咽喉は隣座敷に居ても聞える程ゼーヒー、ゼーゼーと音を立て、患者は多の最中でもシヤツまで取り、窓を開け放して、少しでも呼吸を樂にしようと努めます。發作中は脈はく體溫は正常です。發作が三十分から、一、二時間、長いのは數日間續く人もあります。回數も一定せず隨分しばしば起るのと、時々起るのがありますこの發作と發作との間は患者は普通と變りがありませんが長年から云ふ事があると慢性氣管支加答兒を起すやうになつたり、肺氣腫と云つて肺が膨れてしまふ病氣になつたりします。

原因 氣管支喘息と云ふのは隨分多い病氣ですから大槪の人は知つて居りますが、急に呼吸困難を起す病的狀態を云ふので、氣管支や毛細管氣管支が狹くなるために起るのですどうして狹くなるかと、申しますといろいろ難しい議論もありますが、本當に神經的にくるもの、つまり喘息の苦しさを考へただけで發作の起るものとある一つの物質が、その人に特別な刺戟となつて、喘息の起るもの、つまりシツテンヘルムの所謂過敏症說と云のであります。ある一つの物質と云ふのは、その人その人によつて違つて居りますが、鳥肉豚肉、魚肉、羽毛、獸毛、種々の塵埃、花粉、穀粉、アスピリン、サルバルサン等の種々のものが刺戟となります。この病氣は遺傳や、體質に大なる關係があります。

療法 本病は體質に大いに關係してゐますから、第一に體質の改善を圖ることが必要です。虛弱な人には先づ榮養法殊に脂肪食療法をやります。バター、肝油、ラード、鶏卵の黃身等なるべく動物性脂肪を澤山にとります。田園生活で日光と新鮮な空氣を以へ、適當な運動と皮膚の抵抗力を增進させます。その他、深呼吸をさせます。次に、喘息の人は職業を選ぶことが非常に大切です例へば塵埃、瓦斯、蒸氣等を澤山吸入するやうな職業や、寒い所で働く職業精神を過勞させる職業はいけないのです發作が起りましたら早速醫者の手當を受け適當の注射をして貰はねばなりません、素人として、さう云ふ時の爲に備へて置くもの喘息燒一つ、喘息散です、これ等はいづれもストロアンモニウム、ロベリヤ、印度大麻、硝石、ベラドンナ葉等が入つて居りますから輕い發作には效きます。又アストールと云ふ吸入器で藥を吸入しても宜しいのです。常々醫者から內服藥を一服貰つて置くと云ふ事はすぐ服用出來て便利であります。發作のない時は發作の原因となる刺戟物を研究して、それに觸れないやうにすると同時に、その物を少量宛注射して免疫して行くと宜しい。すると刺戟物に觸れても發作を起さなくなります。刺戟物が判然としない時には牛乳、ペプトン、パスパートエルスチン、オムニン、オムナジン、ムリチン、モクソール等を使つて、免疫して見ます。非常に效果のある事があります。酒、煙草は禁じなくてはなりません。

豫防 喘息發作の間に死ぬと云ふことは殆んどありませんが、ただ心臟が惡いと危險です。原因を除去すれば全治しますが、一概にはなかなか治り難く、頑固で困ります。この病氣の外、心臟性喘息及び尿毒症性喘息と言ふのがあつて、よく似て居りますが間違はないやうにしなければなりません

健康相談

先天性黴毒でせうか

(問) 生後十一ケ月に成る幼兒ですが出產一ケ月自位に淋巴腺、關節部等がはれ、痛みを訴へ早速專門醫にもかゝりレントゲン、血液檢査の結果先天性黴毒なりとの檢診に其後サルバルサン注射を十六本續け血液檢査の結果四十ですから又十本續け去る八日に終ります、もし血液檢査の期日を待つてゐます、もし血液檢査の結果全治してゐれば良いのですが反應があれば如何にすれば良いのでせうか、普通の方で十本もすれば全治するのだそうですが何故全治しないのでせうか醫師の見立ては違つてゐる樣な事は無いのでせうか

(答) サルバルサン注射をあまり何本もしても融液反應の陰性とならぬ場合が可なりあります、廿本注射して尙陽性の場合は、しばらく休んで又別の藥を注射して貰はれた方がよいと考へます、血液檢査を二度も三度もして居られ其の度に陽性反應が出れば全く診斷は確かであり醫師の治療の間違つて居るのでもなく其の病毒がサルバルサンに抵抗の強い爲でありますから氣長く治療を續ければ全治致します(回答者新京特別市立醫院小兒科々長醫學博士飯尾純三)

趣味の園藝
防風設備が大切
◇…九月・花園の仕事

九月は、何といつても、暴風雨の襲來が一番心配で、その猛烈なのに襲はれると何もかも滅茶苦茶にされてしまふから、防風の設備をすることが先づ第一に肝要です。然しいくら豫防に努めたとしても、鉢植のものはいざ知らず、地植のものは、到底完全に豫防することはできませんから、見舞はれたならば、直ぐに復舊の手段を講じなければなりません。その他の管理手入等の作業は、秋とは云つてもまだ殘暑が嚴しいのですから、七八月に準じて行へば間違ひありません。併し二百十日、二十日の厄日も無事にすんで、いよいよ彼岸になれば、これからは秋の園藝の季節で、播種、植附け、採種、掘上げ等なかなか忙しくなります。

播種 秋播草花の種類は、春播草花よりも少く、寒地では、秋播きのものでも春播きにする方が多いのですが暖地では、秋播きは、やはり秋に播かないと草丈の詰つた、美しい花を見ることができません。

株分け アリイレジヤ、アルメリヤ、ジプリコイラ、ヴアイオレツト、プリムラ・オウリクラ等、種々の宿根草は、今月下旬から來月にかけて、株分けをして定植します。

植附け ヒヤシンス、チユーリツプ・アネモネ、クローカス、フリージヤ、アイリス等の秋植球根も、本月から來月にかけて、花壇または鉢に定植します。

採取 結實した各種草花の採種調製を行ふ他、百合、グラヂオラス等の莖葉の黃變したものは、掘り上げて日陰に干し、冷涼な場所に貯藏せねばなりません。

目で食べる
―山海の珍味―

◇…視覺が味覺を授ける　料理は見た目にも美しくないとその美味を損じることは誰しも心得てゐることであらうが、最近、照明技師として著名なアメリカのザミメエル・ヒツペン氏は、光線の加減で如何に御馳走が不味くなるかを實驗するため、多數の友人知己を招いて世にも奇拔な宴を張つた

◇…宴席では快よい音樂が奏でられ、食卓の上には腕利きの料理人の手になつた數々の珍味が運ばれ、最上の葡萄酒が並べられたのは一般の宴會と何等異なるところがなかつたが、唯部屋の照明が特殊のフイルターによつて綠色以外の光線は一切遮斷される仕組になつてゐた

招かれた人々は、始めこの奇拔な夢のやうに美しい照明に嬉々として席に列なつたが、さて御馳走が運ばれてみると驚くべきことにはビーフ・ステーキは白灰色マロリーは下品なピンク色がかつた紫色グリーンピスの一と塊りは眞黑な臟物の如くミルクは鮮血の如く赤色、而して食後のコーヒーに至つては重病人の顏色の如く青黃色を呈してゐた

◇…斯くて相會する人々の中これらの御馳走全部を平氣で平げた人は殆どなく、味覺のみならず觸覺嗅覺すら歪められて、遂に喉を通らなかつたといふ人が可なりあつた許りでなく或婦人の如きは嘔吐を催して席から擔ぎ出されるといふ騷ぎであつた、かくてヒツペン氏のこの實驗は見事に成功したわけである

けふの番組
一日(金曜日)〔M・T・C・Y 新京放送局〕

朝

興亞奉公日

六、〇〇(新京) 建國體操
六、一八(大連) 入港船のお知らせ
六、二〇(東京) ニユース
六、三〇(東京) 興亞奉公日朝禮の時間
一、アナウンス　二、君ケ代　三、宮城遙拜　四、告諭朗讀　五、講話
七、〇〇(奉天) 朝の修養 國語と日本精神(上) 上村幸二
七、二〇(大連) 朝の音樂(レコード)
一、ウリツツアー・オルガン獨奏　1、思ひ出(ドルドラ作曲)　2、タイースの冥想曲(マスネー作曲)
二、管絃樂　1、牧人の唄(グレンヂヤー作曲)　2、田園風景(グレンヂヤー作曲)
三、合唱　1、そよ吹く風に(杉山長谷雄編曲)　2、白すみれ(イギリス民謠)
四、管絃樂　喜歌劇「美しきガラテア」序曲(ズツペ作曲)
八、二五(新京) 建國體操
九、〇五(東京) 經濟市況
九、三〇(東京) 經濟市況
一〇、〇〇(大・新) 經濟市況
一〇、〇五(奉天) 幼兒の時間 狸のポコチヤン 蘭の花コドモ會
一〇、二〇(奉天) 母の時間 九月の衞生メモ 醫學博士 齋藤忠夫
一〇、四五(哈爾濱) 家庭メモ
一〇、五〇(哈爾濱) 料理獻立
一一、三五(大連) 經濟市況
一一、四〇(東京) 經濟市況
一一、五九(東京) 時報
引續き(東京) 默禱の時間

晝

〇、〇一(新京) 晝の演藝 軍歌集(レコード)
一、日本陸軍 陸軍軍樂隊　二、關東軍軍歌 陸軍戸山學校軍樂隊　三、空軍行進曲 陸軍軍樂隊　四、戰友 ヴオーカルフオア合唱團　五、雪の進軍 陸軍軍樂隊　六、精鋭なる我海軍　七、觀艦式行進曲 海軍軍樂隊
〇、三〇(東・新) ニユース
一、〇〇(大・新) 經濟市況
二、一〇(大・新) 經濟市況
三、二〇(東京) 經濟市況
四、〇〇(東・新) ニユース
四、三〇(新京) 日滿華交驩競技大會實況＝大同公園第二會場より中繼＝ 日本對中華民國籠球試合(市況中斷)

夜

六、〇〇(大連) 子供の時間 ハーモニカ獨奏と合奏
一、合奏 童謠　二、獨奏 (イ)子守唄 (ロ)さくらワルツ　三、合奏 強い兵隊さん
大連ジエピタークワルテツト
六、二〇(東京) コドモの新聞
六、二五(新京) 齊唱 一、電々社歌 二、電々行進曲 三、ラヂオ唱歌 電々會社選 山田耕筰作曲 電々合唱團
六、三五(新京) 滿洲電信電話株式會社創立六周年記念日に當りて 滿洲電信電話株式會社總裁 廣瀨壽助
七、〇〇(東・新) ニユース 告知事項・今晩の番組
七、三〇(東京) 國民歌謠 指揮 澤崎定之 合唱 オリオンコール 伴奏 東京放送管絃樂團 大楸一等水兵 武井大助作詞 朝永研一郎作曲
七、四〇(上海) 講演
八、〇〇(東京) 吹奏樂 指揮 辻順治 陸軍戸山學校軍樂隊 星櫻吹奏樂團
一、行進曲「興亞の兄」岡部仲平作曲　二、序曲「十字勳章」ガリベール作曲　三、喜歌劇「マスコツト」幻想曲 オードラン作曲　四、行進曲「我等の軍隊」
八、三〇(東京) 浪花節 長城の嵐 東家樂燕
九、一〇(東京) 時事解說
九、三九(東京) 時報・ニユース・ニユース解說 (新京)ニユース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京) 今日のニユース
一〇、四〇(哈爾濱) 北滿の時間(露語)

學藝

戲曲　日出（十）

曹禺作　大内隆雄譯

達　しかし君はそんなにして儲けた金を立派なものだと思つてゐるのかね？

露　可哀さうに、あなた本當に書生つぽいなのね。あんたあの名譽のある連中が作つてゐる金がみな立派なものだとでも考へてるの？私の所にだつて相當有名な連中がやつて來るわよ。あんた見てたらいゝわ。色んなのがゐるわ。若しあんたが、銀行家、實業家、官吏、みなそんな連中の職業が立派だと言ふんなら、私が斯うして稼いだ金はそんな連中のよりもつと立派だわ。

達　僕には一體君が何を言つてるのかわからない、まあ立派だといふことの見方なんだらうが——

露　うゝん、立派だといふことの見方かも知れないわ、あんたは私と同じぢやないのよ。私は何も故意に人を傷つけたことはないわ。私は他人様の食べようとしてゐる飯を自分の胸に奪つて來たことはないわ。私はみんなと同じに錢が欲しいの、何とかして錢を儲けようとしたの、でも私がつくつた錢は私の一番貴いものを犠牲にしてこさへて來たんだわ。私は頭を費つて人を騙したことなんかないわ。私は何かの方法で人から奪つたことなんかないわ。私の生活は他人様が喜んで維持してくれたんだわ。それは私が自分を犠牲にしたからなんだわ。私は男に對して女としての憐れな義務を盡したんだわ。私は女として當然な權利を持つてゐるんだわ！

達　（女のキラ〳〵輝く眼を見て）恐ろしい、恐ろしい——おゝ、君はどうしてさう放埒になつてしまつたんだらう。すつかり羞恥心を失つてしまつて。君はまさか金が一度人を迷はせたら人の世で最も貴い愛情も鳥のやうに窓から逃げ去つて行くつてことを知らぬわけぢやあるまい？

露　（やゝ辛さうに）愛情？（一寸間、煙草の灰を落し悠長に）何が愛情だつての？（手を振り、プッと吹いた煙でその愛情といふ言葉を吹きとばす。）あんたはまるで子供だわ！私もうあんたと話はしないわ。

達　（落膽せず）いゝよ、竹均、僕の見た所では君のこの二年ほどの生活はもう半分は死んでるんだ。しかし僕がやつて來、君のそんな様子を見、僕はもうこのまゝにしては置けない。僕はきつと君を感化さす。僕は

露　（思はず笑ひ出して）何ですつて？あんたが私を感化さすんですつて？

達　いゝよ、君笑つてもいゝよ、僕も今は君とあまり爭ひたくない。僕は君が僕を馬鹿だと思つてゐることを知つてるよ。あの遠い道をこゝまで君を探してやつて來た。そしてこんな馬鹿な話ばかりした。だが僕はもう一度馬鹿なことをして君に願ふんだ。僕はもう一度君に話す。僕はやつぱり君が僕の所までくることを望む。君！愼重に考へてくれたまへ。二十四時間以内に滿足出來るやうな返事をしてもらひたい。

初夜の嗟嘆

西谷正夫

青き水沫
かざりなく
繊き金線を引き
燃えさかる
淸麗の
冷めがたき朱き印象
官能の疲れに
鋭く
甘く
したゝるメランコリイ
あたゝかに匂ふは

九月のいぶき

すゆる乳房の感觸
うち群るゝ
九月のいぶき
さりてゆく
ほのほの唄に
八月のためいきながる
あゝ水に
あゝ空に
あゝ土に
うち群るゝ
九月のいぶき
うづ高く

九月のためいき

ひろびろと
もりあがり　もりあがり
うねりひろごる
あゝ九月のいぶき
褐き澄む
セリイの酒
銀色とあの寂しい
フリウトの音色
觸るな
匂ひが散る
こゝろにふる雨の紫

爆撃機

人間のタイプについて

井上友一郎「おもかげ」（『文藝』九月號）

ひと頃人間のタイプを書くことの重要さといふことがしきりに説かれたものであつた。それを思ふとこの小説なぞ、何と實りの少いものであらう。妻のある男、その男が妻と一時別居をし、ダンサーと關係をつくつてやつてゐる。その女はだらしのないところ、それが魅力だといふ。それだけの人間なのである。やがて滿洲！それも新京に來てしまふのだが、これぢやどうも新京の方が困るのである！情痴文學といふ徹底さもない輕い風俗もの。外に何とも言ひやうがない。（御垣衛士）

滿洲文化映畫の夕雜感

坂井艶司

豫想外の盛會に喜び祝杯を擧げた席上、ほんのはづみでこの原稿を引受けて了ひ、弱つてしまつた。私の係りが、プログラム係りと云つたものゝ爲に、ゆつくり、それ〴〵の映畫を觀賞することが出來なかつた、從つて、この稿は甚だ表象的なもの〻云ひ方でやめ度い。「森林滿洲」で、私は面白い見方をした。それは、野生の大木らが、淸い雪をいたゞいて立つてゐる姿と樵夫によつて倒される時の姿である。キャメラのうまさもあるだらうけれども、私には、大木の倒れるにつれて散る雪片が、太陽にかゞやきながら落ちるさまは、晴夜火の粉を散らした樣に思はれた、冷たい白雪が、映畫面では火の粉のやうに、美くしく、散華するのである。それらの中にあつて大木は、高潔な人間性と云つたものをひし〳〵と感じさせられた。文化映畫會といつたもの〻持つ一つの意義は、こんた所にもあるのではないのだらうか。それは「水上漁業」の原始的な童話の中にも多分にふくまれてゐる。一つの圏内で、つねに一定の廻轉速度に身をまかせ、生活してゐる人々の孤高な人間性を、把握するといふ點に於ては、文化映畫的な手法が最も適してゐるのではないだらうかと思ふのである。私たちは、このやうにして製作された文化映畫を見ることによつて、他の世界觀を思考し得る。それは、今日の激しい世狀に生きる私たちの「喜び」をもたらす故にである。

當夜、私たち文話會の主旨に、贊意を表し來場された人々は、千に近い多人數であつた。私たちは、意を强くした。この會は「文化映畫の夕」であつたと同時に又、滿洲文話會本部の新京移轉を兼ねた、意味ある會でもあつた。新京文話會の本部合體による强力發展の出發時機といふ點に於ても、喜ばしいことであつた。

中でも嬉しかつたのは、滿人觀客層の意外にも多數な來場ぶりであつた。これは、當夜、一番考へさせられた問題の一つである。この一事によつて、彼等が、文化的環境內の生活を日人より以上の期待と、憧憬をもつて考へてゐることを、强く敎へられた。さうして、又、大きな責任をさへ感じさせられた。言語の相違によつて、不便さを感じ足踏みしてゐる兩民族が、如何にして話し會つてゆけるかに惱んでゐる時、今日の「文化映畫の夕」は、又一歩解決への道程を前進した。それは、映畫のもつ、繪畫的な詩情から視覺の共通點を見出したことである。もちろん、簡單な問題であるが、會話や、文字や、通ぜぬものによつて求めあふよりも、もつと直接に、「表情」によつて話し得るのである。表情と表情との交流へ進む意味に於ても、文化映畫の上映は有意義であつた。當夜、最もお世話下さつた磯部秀見氏は、近日中に、滿文版の文化映畫を低料金で是非公開し度いと云つて居られた。

このやうにして、私たちは、潤澤でない文化をより豐富に高尚に、さうして普遍的に、日滿文化人を合せて、すゝまなくては、ならない樣に思はれる。

それは、表情と表情の間で——。

「東邊道」の山波に浮ぶ白雲が、塵埃にまみれた都會人にどんな表情をして話しかけ、呼びかけたらうか。

「文化映畫」といふ一つの通譯者によつて、その夜私たちは、日滿文化への道について親しい會話をした。

今後も、さうした談話室を作らうではないか。（八月二十八日）

八月例會詠草

滿洲短歌會新京支部

雜草の自からなる整ひやこの曠原に秋立たむとす　奥山秋歩

泥柳の葉ずれの音のしげき日や白雲つぎつぎに秋空を飛ぶ　松本糸川

白桔梗すがれつゝ咲く藥草園に蟲こほろぎの鳴しきり居り　盛田武夫

部屋ぬちに鳴けるともしきこほろぎのこえ聞きゐつゝ秋來しを思ふ　小澤正夫

いづちよりいづちへ消えむ白雲ぞ大空を行く雲脚の疾き　石田幸

向日葵の花高々とさかりなる空の巨雲動かず久し　野瀬三郎

秋ざりて氣寒き雨の降りつげば松葉牡丹は咲かずなりけり　加藤彬

バルが野の無死花のはなの退紅も今年は緋にしみてやあらむ（ホロンバイル）　野口榮一郎

探照燈光れる夜や玻璃窓に殘れる雨の光靜けき　中塚庸三郎

大空は索敵の照光動けれど大地はねむり虫鳴きさゆる　江藤信喜

此の時局惡化せしとも國民は擧りて守れ數島の道　岸榮一

生き生きて想念なにかゝはるや潰えはてたる身は烈日に　堺井三郎

さぎ草の一花すいと夕闇の畑に白し遲き月の出　山中千代子

公館の鋭れる屋根のおそき月ひとに言ひつゝとざす窓かな　中西輝子

やうやくに死期を越えたる子の病かほそくなりし手をとりて泣く　高橋千代

バスを降りてこゝろもとなしひろびろと安民廣場はくさむらに雨　杉野一之

新京の大路の涯は只曠し青草原に雲の影行く　小林輝雄

こゝに死にし勇士の墓に野の花を供へてしばし立つ木蔭かな（南嶺にて）　西田豬之輔

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲經濟情報（八月號）日滿開拓懇談會についての記事を盛る（新京西四道街日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△業務資料（八月號）（滿洲電信電話株式會社）

夏の光
野に山に若葉の
下て森永キャラメルを
一個十二錢、六錢
森永ミルクキャラメル

牛乳は
全滿に誇る
新京ミルクプラントへ
(御見舞品に牛乳券を御利用下さい)
一合七錢
一升六十錢
電話②二八五七番
支配人 柳川吉美
心地よく 安く有利に 金融致します
電話特設
(大口優待)
電話③五七六八
東京屋
コソ泥と
空巣狙に御用心
金物百貨店
西脇洋行
引越荷物
荷造運送
永樂町三丁目
丸一公司
電③三八四三番
料亭
桐壺
事變公債
高價買入
裕民彩票販賣
商品券の賣買も致します
泰正號
新京祝町三丁目
(南廣場興銀横)
電話③二六四四番
質流レ
洋服
色々
新京祝町三ノ三
三浦屋質店

九月（小）

▽九月（小）倭名―長月―菊月、濃名幕秋、季秋

▽月相　下弦 七日午前五時二十四分　合朔 十三日午後八時二十二分　上弦 二十日午後七時三十四分　望 二十八日午後十一時二十七分

▽氣節　白露 八日午後十時四十二分　秋分 二十四日午前七時五十分　二百十日 二日

▽行事　一日 關東大震火災記念日　九日 重陽節句、全滿殉職警察官慰靈祭　十三日 乃木祭　十四日 新京神社宵宮祭　十五日 新京神社大祭 日本承認滿洲國記念日　十七日 秋丁祀禮、金融合作社法實施五周年記念珠算大會　十八日 滿洲事變記念日　二十一日 彼岸の入り　二十四日 秋季皇靈祭、彼岸の中日　二十七日 中秋節　二十八日 祀關岳　二十九日 第九回警民懇談會

▽スポーツ　一日 日滿華交驩競技開幕　三日 同閉幕　九日 全滿警察官武道大會

▽花暦　萩・薄・木芙蓉・カンナ・カーネーション・グラヂオラス・コスモス・ダリヤ・龍膽・黄蜀葵・我木香・水引・鷄頭。中旬より秋蒔草物の播種を始める。宿根草・花木の株分定植芝植付・常緑濶葉樹の整枝切透し・芝の刈込

▽藥草暦　たんぽゝ根・なつしろぎく・野生漿果類・くまつゞら・にんじん（五加科）

▽食品暦　【魚類】さば・芝ゑび・まながつを・かます・はぜ・太刀魚・烏賊・たこ・まぐろ・高砂鯛・ぼら・あなご・鱸・甘鯛【貝類】鮑・ほたて貝【野菜】松茸・初茸・メ治茸・木茸・胡桃・きぬかつぎ芋・枝豆・栗・芋類・ぶどう

雨中示す青年意氣
愛護青年團野營訓練終了式

鐵道愛護隊協和青年團々員中の基幹人員をして眞に團の基幹たり精鋭たるの素養を附與し以つて時局下の一般團員指導の目的をもつて新京鐵道警護所管下各愛護分班より青年團員三名乃至五名、全員百名を招集郭家店守備隊練兵場に於て八月二十四日から三十一日まで愛護係員指導のもとに野營訓練を實施したが三十一日は雨天にもかゝはらず終了式を行ひ青年團員の旺盛なる意氣を示し奉天本線有野係長、河野新京鐵道警護隊巡監、郭家店驛長、同署長、街長、其他二十餘名の來賓を感激させた【寫眞は訓練】

歸へれ家出女給

神戸市葺合町吾妻通り六丁目二六長橋伴鶴さん長女カタヨ（二〇）さんは數年前から大陸に憧れてゐるところへ知人の市内富士町二丁目一四大橋美津子（三〇）さんが歸つて來たので、一緒に渡滿する事を頼み込み去る二十一日母親伴鶴さんが大阪方面に旅行不在中書置きして無斷家出し美津子さんと來京カタヨさんが美津子さんの妹が經營する富士町カフエー地球の裏方に女給稼業をしてゐるのを知つた伴鶴さんは、娘の身を案じて三十一日中央通署保安係へ書面をもつてカタヨさんが神戸の實家に歸るやう說諭して下さいと願ひ出た、同係では早速カタヨさんを呼び出し歸るやう說諭することゝなつた

新京京城 定期航空開始 十日ごろに延期
便利になる空の旅

日滿定期航空による旅客貨物及び郵便物は最近著るしく增加し現在の一日一便の日空機のみでは輸送の圓滑を期し難い狀態にあるので滿洲國では豫てよりこれが改善方につき日本關係機關と交渉中であつたが最近に至り兩者完全に意見の一致を見るに至り九月一日より滿航の新鋭旅客機ユンカース八六型十人乘りをもつて多年[illegible]望の新京京城間に定期航空を開始することゝなり滿航では諸般の準備を整へつゝあつたが都合により九月十日ごろに延期された、なほこの定期航空の開始により今まで頻りに訴へてゐた利用者の不滿は完全に解消され日滿間の航空輸送力は次の如く飛躍的に增大するものと各方面から期待されてゐる

一、從來京城以南の輸送力の關係により五座席が滿洲に配當せられてゐたが今後は新京、東京間五座席、新京福岡間十座席になり滿洲より內地への旅客は每日十五人を輸送し得ることになり又之に伴ひ貨物、郵便物もそれだけ輸送力が擴充せられる

二、日滿間に擴充せられた新京、京城間の輸送能力を充分に發揮せしむるため日滿兩航空會社が協力し缺航せしめぬ樣に日滿兩飛行機を互に補充就航せしめる

三、滿航機は一應京城迄運航することになつてゐるが、日航機の輸送能力不足の場合には滿航機はその儘福岡迄就航貨客輸送に當る

四、從來雨天風雲等の不可抗力により缺航せる場合、其搭乘豫定旅客は翌日餘席の無い限り之を利用出來ぬ不便があつたが、今後は假令缺航の場合にも旅客のある限り補充航空をなし必ず旅客全部を輸送するやうにし缺航による不便を除き航空利用の確實性を增大せしめる

五、航路の發著時間は午前八時、運送料金等は總て日滿兩會社とも同一とし滿航側はユンカース八六型十人乘旅客機を就航せしめるが、

兩陛下、和蘭皇室へ御祝電

【東京國通】天皇、皇后兩陛下には卅一日オランダ國皇帝陛下御誕辰につき御祝電を御發送あらせられた

特殊會社職員の贈收賄は處罰
特殊團體職員處罰法公布

特殊會社監事制度について監察官制度を廢止し新たなる監察制度を確立し監察を受くるものを官吏のほか特殊會社その他の公的團體に及ぼすこととした、政府は更に十八日の國務院會議に

一、特殊團體職員の瀆職處罰に關する件

を上程通過を見、ついで廿二日の參議府會議の諮詢を經て一日公布することになつた、右は特殊會社、特殊團體が國策遂行を擔當してゐる公的性質を有しその職員の職責の重要性は官吏と異るところなきに鑑みその職務の公正を保持し進んでその公正に對する社會の信賴を確保するため特殊團體職員の收賄及びこれに對する贈賄行爲を處罰することとなつたもので、その刑罰は公務員の場合より稍々程度を輕減してゐる、なほ協和會職員は公務員中に當然包含さるゝものとされてゐる

張總理談話

特殊團體職員の瀆職處罰に關する件の公布に際して張國務總理大臣は左の如き談話を發表した

我國政の運用は政府、協和會及び特殊會社其他の特殊團體の一體的活動によつて完うせらるゝ、從つて政府の公的外廓機關たる特殊團體の活動如何は國勢の消長に影響する處甚大なるものがあり其の運營を適正活潑にすることは我國運の興隆を圖る所以である、故に特殊團體の職員は一面に於ては特殊團體の職員たると共に他面官吏に準ずる公的地位と責務とを有し官公吏と同樣に特殊團體の職員も亦其の職務を公正に行はなければならない、かくてこそ特殊團體が國策遂行の機關たる品位と之に對する國民の信賴を維持し得るのである、政府は玆に監察令を公布して此の趣旨を明かにしたが、今般更に特殊團體職員の瀆職處罰に關する件を制定公布し特殊團體職員の收賄行爲及び之に對する贈賄行爲を處罰し以て前記趣旨の貫徹を圖ることゝなつた、政府は固より今日の非常時局下に於て特殊團體職員の忠誠努力に對しては非常なる感謝の意と敬意とを有し從つて本法の實施を見るも法律に觸るゝものなきことを信ずるが、若し萬一之が期待を裏切られたる時には斷乎として法の發動を行ひ事犯の絕滅を期するつもりであるから特殊團體職員の自肅自戒と國策遂行への獻身的努力を期待し併せて一般國民が特殊團體職員の地位と責務とを認識し本法の精神を理解し法に觸るゝことなからんことを期するものである

狂ふ海のダイヤ
颱風の餘波、依然たる猛時化
各船舶大連港釘づけ

颱風の餘波を受けて狂つた海のダイヤは卅一日依然たる猛烈な時化のため出船入船とも異變を來し、卅一日午前十一時出帆の日滿定期船うらる丸は一日延期し九月一日午前十一時出帆に變更、卅日午前十一時大連を出帆した熱河丸依然港外に待機中で、更に廿九日門司を出帆し本朝入港豫定の黑龍丸は木浦沖の巨文島附近に避難中で入港時不明との入電、又上海天津兩航路では上海で待機してゐる奉天丸、靑島で待機の靑島丸、塘沽に引返した天津丸、卅日大連出帆豫定を延期して引續き待機中の北京丸等その他全船舶は釘づけとなつてゐる

大連、天津間航路再編成

大連汽船では天津洪水のため大連＝天津間定期船の運行ダイヤを卅日新たに編成したが今回の颱風に依つて同ダイヤは全く混亂迄に廢棄するの止むなきに至つた、從つて回航路ダイヤは新たに一兩日中に再編成されることになつた

式典は全部中止し直ちに競技開始
日滿華、愈よけふ火蓋

降雨の爲め日滿華交驩競技大會晴れの式典は一日舉行の豫定であつたが、卅一日午後九時より新京大都ホテルグリルで開催の三國代表並に各競技種目大會役員聯合協議會の結果次の如く變更することに決定した

一、式典は雨の爲め全然中止

一、開會式は午後一時半より第一會場に於て三國代表參列し神吉大會會長の宣言によつて直ちに競技開始

一、聖火は午後二時半神官の手によつて點火

一、マラソンは九月三日正午出發に變更

一、排球及び籃球の會場は一日午前十一時に決定

一、中止のマスゲームは大會中しかるべき時間に繰込む

一、閉會式は開會に準じて行ふ

衝突事故二件

三十一日午後一時四十分頃三笠町を東行の京タク朷衣町營業所李鳳泰君運轉の車が東四條通りとの交叉點に來たとき東四條通りを北行驀進の大經路一二六長安公司朴在玉君運轉のトラツクと激突、タクシーは前部車體に五百圓の損害を蒙つたが、トラツクは輕微な損傷を蒙つたのみ、原因は降雨のため前方の見透しがきかなかつたもの

又同午後三時四十分頃吉野町公會堂橫交叉點で、日乃出町九丁目大和運輸會社金根龍君運轉のトラツクと豆タク韓仙富君とが衝突、豆タクは七十圓の損害、トラツクは無し、日本橋通交番係官の斡旋で金君が豆タク破損修理費に三十圓を支出して圓滿示談解決した

投身男身許不明

三十一日午後零時三十分頃兒玉公園內譚月池東側譚月橋上から雨中人通りなきを見て覺悟の投身自殺を圖つた三十五六才の半島人男の身許について中央通署張刑事が調査中であるが、投身直前公園內加藤金保氏經營の賣店に來て女中式根幸子（二〇）さんにビール一本を註文し、幸子さんが店内で飮むやう勸めるも聞かず一氣に雨の中で立ち呑みし終るや否や背廣上衣、腕時計を放り出して脫兎の如く池に飛び込んだものを通りかゝつた大工王さんが目擊屆け出たこと判明依然身許は判らないが、厭世自殺とみられてゐる

店主が着せる店員の訓練服
＝協和奉公、滿人街にもこの意氣＝
賓宴樓主の發意で颯爽、滿人隊誕生

滿人街に咲いた協和美談＝話は遡る去月二十五日、この日義勇奉公隊吉野區隊は查閱を受ける日であつた、同區隊日系側は日頃鍛へた訓練を實施したが、終始查閱の狀況を見學してゐた東三條通り賓宴樓主吉野分隊副分隊長劉級齊氏（六一）は日系側隊員堂々たる訓練に感激しこの非常時局に滿人側が見學してゐるの不甲斐なさを痛く慨歎、「よし訓練だ……先づ俺の店から」とひそかに決意、歸宅するや直ちに奉公隊員の三名の店員に服帽子、靴と上から下まで揃ひの訓練服を購入して早速翌朝六時頃から記念公會堂前に引出して訓練を開始した、この劉氏の決意と行動は分隊員に傳つて各店主を感激せしめ我れも我れもと店員に訓練服を購入出席せしめ日ならず七十餘名の一隊となつた、爾來一ケ月有餘ずらりと揃つた凛々しい訓練服に身を固めた吉野隊滿人部隊は午前六時半までに公會堂へ集合、それより兒玉公園忠靈塔前に至り約二時間、劉分隊長の代理を勤める賓宴樓店員徐茂君（二五）の指揮の[illegible]の查閱の日を目指して每朝猛訓練を實施して來た

蓋しこの成果こそ一つに劉氏の義勇奉公隊に對する深きよき理解によつて實を結んだものであり隱れた協和美談だと街の話題となつてゐる

全聯議案整理
第二部委員幹事會

全聯議案第二次整理第二部委員及幹事會（民族、慣習制度及法規）は三十一日午後二時から協和會中央本部會議室に於て開會

委員＝總務廳桂地方處長、前野人事處長、靑木法制處長、興安局白濱參事官、協和會橋本本部長、幹事＝總務廳菅參事官、牛島事務官、興安局瀨崎參事官、外務局吉津理事官、民生部武岡高等教育科長、產業部鳥谷參事官、後藤福祉科長、經濟部中澤關稅科長、司法部西尾第一科長、鄉民事司第三科長、交通部照井調査科長、建國大學田川助教授、大同學院森川教官、地方處荒谷參事官、協和會皆川總務部長、牛田企畫副局長等出席第二部議案十七件に對し檢討の結果、上程六件、却下一件殘餘十件を文書回答と決定して同六時散會した。尙上程議案は左の如くである

一、國家組織法に協和會の規定方に關する件（間島）

一、諸法令制定に際し民意暢達徹底に關する件（奉天、安東）

一、國籍法並に戶籍法制定に關する件（奉天、錦州）

一、官吏の綱紀肅正と生活安定に關する件（錦州、奉天、間島、濱江）

一、木代金の現地還元方法改正に關する件（濱江）

一、滿鮮國境縣、街、村の充實强化に關する件（間島）

適用される團體

特殊團體職員の瀆職處罰に關する件第一條第二號の團體は左の如く指定された

滿洲航空、大興公司、滿洲電業、金融合作社（金融會及金融組合を含む）、金融合作社聯合會（金融會聯合會及金融組合聯合會を含む）本溪湖煤鐵、日滿商事、滿洲特產中央會、滿洲畜產、滿洲瓦斯、商工公會、省商工公會、滿洲製粉聯合會、共同セメント、鑛工技術員協會、滿洲葉煙草、生活必需品會社、特殊製紙、滿洲綿業聯合會、米穀配給組合、滿洲空務協會、滿洲[illegible]農事合作社（省農事合作社聯合會を含む）

建國大學創立記念講演會

建國大學創立記念公開講演會は一日午後七時から協和會館で開催され聽講無料演題ならびに講師は

一、題未定　星野總務長官

一、我等の世界觀　作田建大副總長

一、東洋史より見たるネルチンスク條約の意義　稻葉建大教授

一、日本當來の哲學　森建大教授

ニッポン號ホワイトホース安着

【ホワイトホース卅日發國通】ニッポン號は太平洋標準時三十日午後二時八分ホワイトホースに安着した、一夜機翼を休めた後三十一日早朝當地出發シヤトルに向ふ筈である

電々分室開設

電々會社では國都南部の異狀なる發展に對應するため同方面に分室新設の必要を認め準備中のところ九月一日より寶淸路五〇七番地に分室を設置一般電報の受付配達及び電話の通話呼出事務を取扱ふことになつた

・江戸川蘭子孃來社　帝都キネマに出演する東寶スターピクター專屬歌手江戸川蘭子孃は三十一日挨拶に來社した

新任警視廳組の中長通路署司法主任、着任早々留置場脫走、新天地傷害に次で大小輪禍事件に東京鍛への手腕のよさを見せてゐるが、先づ協和精神なるものゝ體得には言葉が判らなくてはと一寸ボーイを使つても諳々、刑事連中から連絡の電話がかゝつても初に「ニーデ……」とやつては大いに會話の會得に余念がない▼主任抱負に「僕は小に拘泥せず大に向つて邁進する考へだ、だから從來の漠然たる刑事搜查方針を改めて一班を今後派生的に突發すべき事件に備へて遊動搜查に、他の一班は管內未解決事件搜查に當らしめることにした、斯くすることによつて兩班ともに系統だつた搜查が出來好果を擧げ得る捷徑と信ずる」となかなか革新的なところをほのめかしてゐたが迷宮入事件を鬪いて龍頭蛇尾に終らぬやう折角の努力を祈つて止まない

女人果（百三十三）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

二重仇敵（仲子の手記）（3）

仲子は、ふら〳〵と立つてゐるのがよほど困難らしく、顏も、紙のやうに一沫の血の氣もない。

『さうか。云ひ付けるなら、云ひ付けてみろ。』

運轉手の君塚に、四人の女中は爭かひに夢中であつた。

『いつてやるともさ。』

『だがね、』

と、君塚はずるさうに笑つて、

『この俺さまには、親指も奥さんもカラツキシといふやつだ。おたがひに、知られちや不味いことをおれだけが知つてゐる。』

『なにをさ。』

『オツと、そいつは、天機洩らすべからずだ。とにかく、こゝらが運轉手の役德といふやつだね。』

『……』

『親指が何處へゆく。そしてそこが何處で何者がゐる？。また、奥さんのはうのははうだつて、負けず劣らずなんだから……。さうなると、自然知らぬは亭主と女房ばかりで知つてゐるのは、運轉手の俺樣だけとなるんだ。』

『なに、なんのことよ、それ？』

『なんの事つて？。さては、此奴ら嫉けてきたな。それで親指とわけがあるのか、すつかり分つたぞ。』

『莫迦、君塚さん、』

『莫迦でもいゝよ。とにかくなんとお前らが云つてもすこしも、恐くはないんだ。おれは、いゝかい、運轉手だよ』

そのとき、お秀が伸子に氣が付いて、ハツと顏色變へた

『アラ、どうしたの、お伸さん、』

その聲に、一同の顏がいつせいに振り向かれた。

『マア、なんて蒼い顏、してんの？』

美代が、顏に手をかけて坐りしたけれど、伸子は一言もいはない。それは、むしろ憤慨であり

決して、たゞの悲しみだけではないらしい。

『分つた。あれね。』

美代が、他と眼をかはしながら、やかて云つた。

『別莊行きでせう？』

『……』

『ぢやないの？』

『……』

『マア、どうしたのよう、あんた、』

しかし眼は、淸純な仲子には危機ともいふ、別莊行きが溜らないのだと、察してゐる。

〔國府津の別莊、誰にも、三藤の家にくる女には、一度はくる……〕

それが、とう〳〵仲子に、めぐり合はせてしまつた。

と思ふと、しんみりしたものが座中に流れはじめ、女四人は、さも感慨無量といつた體で、しんみりとなつてしまつた。

と、運轉手の君塚が、膝を乘り出してきて、

『なあに、とにかく、お伸さん自身がしつかりしてりや、いゝ。此處にゐる、碌でなしとはちがつて、性根はあるしさ。』

『碌でなしつて、』

と、霜やがぷうつと膨れて云つた。

『そりや、君塚さん、私のことぢやないだらうね。』

『さうよ。その顏ぢや駄目だよ』

『ふん、馬鹿にしてるわ。』

つんと外方へ向けた顏がまた戻つて、霜か氣附いた氣に云ひはじめたものがある

『いゝ事があるよ、ねえお伸さん、』